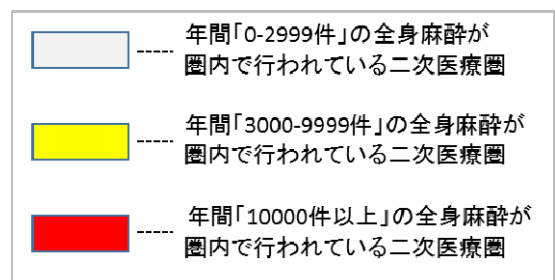
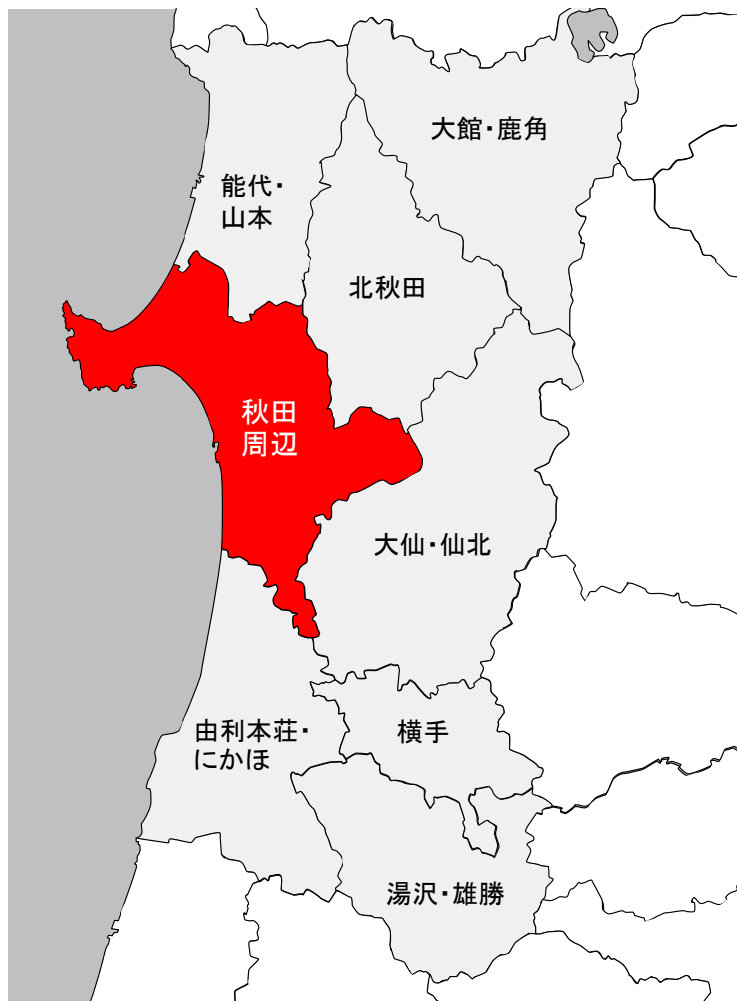


5. 秋田県



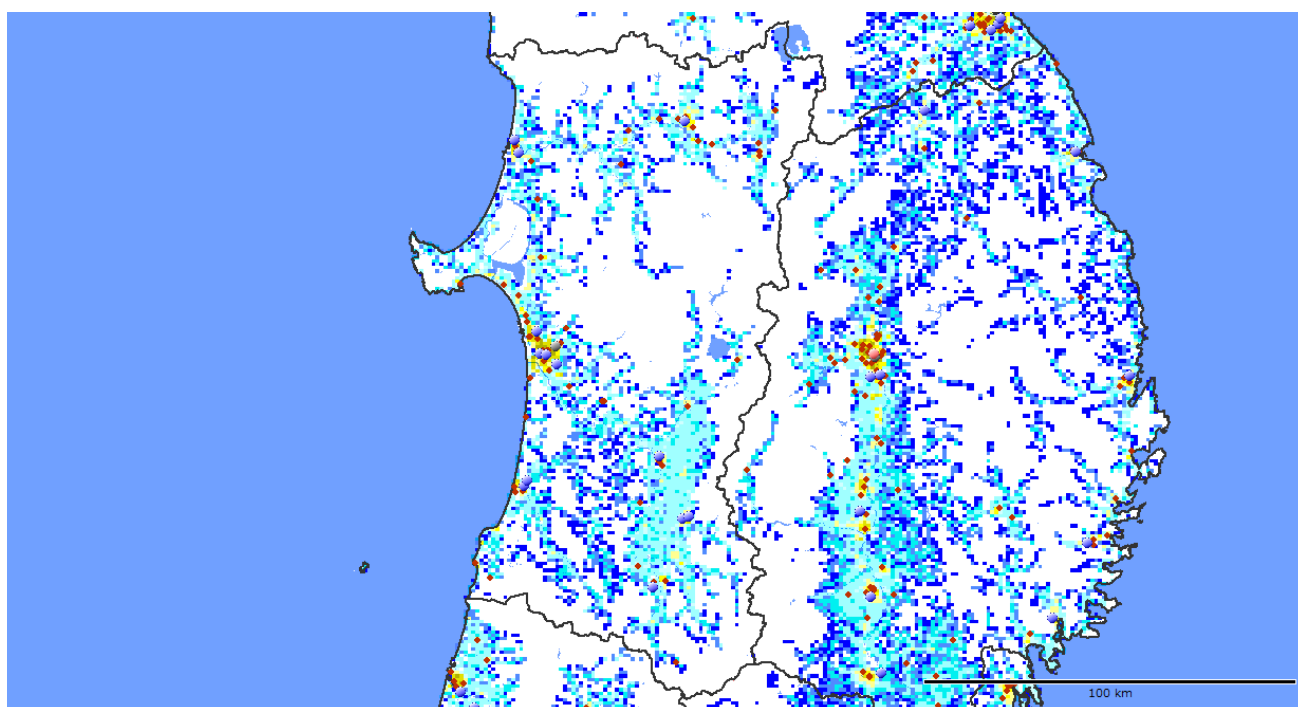
5. 秋田県

目次

秋田県.....	5 - 3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料.....	5 - 7
1. 大館・鹿角医療圏.....	5 - 18
2. 北秋田医療圏.....	5 - 22
3. 能代・山本医療圏.....	5 - 26
4. 秋田周辺医療圏.....	5 - 30
5. 由利本荘・にかほ医療圏.....	5 - 34
6. 大仙・仙北医療圏.....	5 - 38
7. 横手医療圏.....	5 - 42
8. 湯沢・雄勝医療圏.....	5 - 46

5. 秋田県

人口分布¹ (1 km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



¹ 秋田県を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

5. 秋田県

(秋田県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 秋田県は、総人口約 1023 千人(2015 年推計)、面積 11614 km²、人口密度は 88 人/km²である。

*人口の将来予測： 秋田県の総人口は 2025 年に 893 千人へと減少し(2015 年比-13%)、2040 年に 700 千人へと減少する(2025 年比-22%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 188 千人が、2025 年にかけて 205 千人へと増加し(2015 年比+9%)、2040 年には 199 千人へと減少する(2025 年比-3%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 秋田県の一人当たり医療費(国保)は 337 千円(偏差値 57)、介護給付費は 299 千円(偏差値 63)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 秋田県の一人当たり急性期医療密度指数²は 1.39、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.88 で、急性期の医療は充実しているが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 48(病院医師数 50、診療所医師数 45)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 57 と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 58 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 52 と全国平均レベルである。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 48 と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 46 とやや少なく、回復期病床数は偏差値 46 とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 56 で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 51 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 秋田県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、17252 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 11999 床(偏差値 54)、高齢者住宅等が 5253 床(偏差値 44)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、17225 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 61)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 60、特別養護老人ホーム 51、介護療養型医療施設 47、有料老人ホーム 41、軽費ホーム 51、グループホーム 53、サ高住 47 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 40 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 47 とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、2079 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 46)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

²その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

*病床機能報告制度による病床機能別病床数と2025年必要病床数(推計)³

①合計病床数： 病床機能報告制度による2014年の合計病床数は10982床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は9100床であり、その差は-1882床(-17%)である。

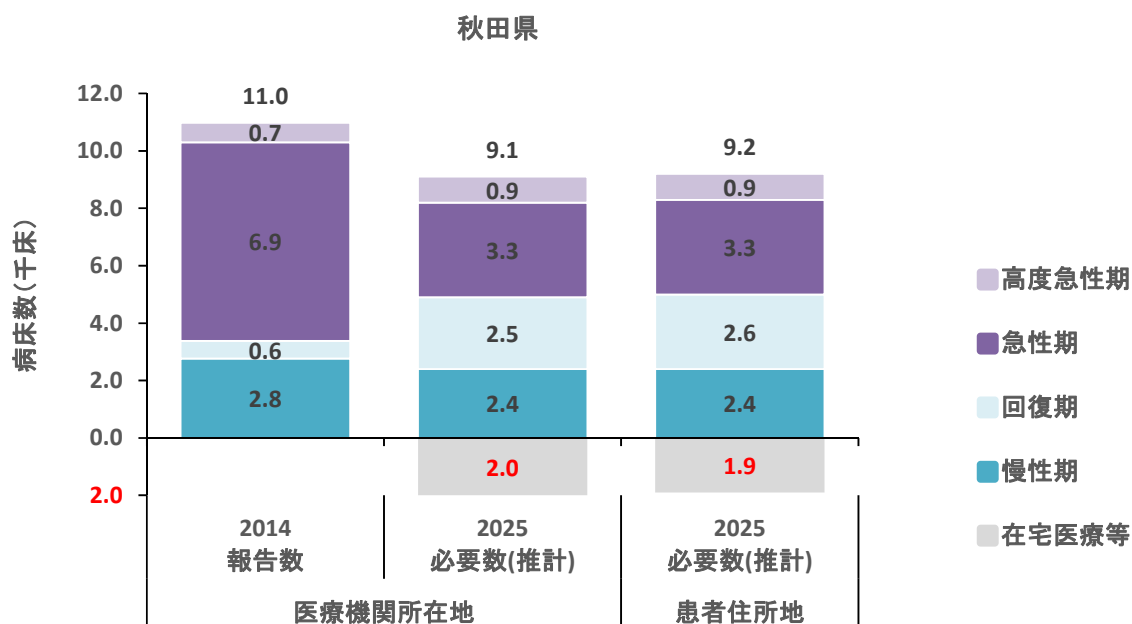
②高度急性期病床数： 高度急性期病床の報告は680床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は900床であり、その差は+220床(+32%)である。

③急性期病床数： 急性期病床の報告は6920床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は3300床であり、その差は-3620床(-52%)である。

④回復期病床数： 回復期病床の報告は618床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は2500床であり、その差は+1882床(+305%)である。

⑤慢性期病床数： 慢性期病床の報告は2764床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は2400床であり、その差は-364床(-13%)である。

⑥在宅医療等： 2025年の追加対応患者数(推計)(医療機関所在地)は2000人である。



*介護の2040年の需要予測： 現在の介護充足度指数⁴は+4%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-1%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数ではほぼ対応可能である。

³必要病床数(推計)は、都道府県については、医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会第1次報告の推計結果、二次医療圏については地域医療構想策定ガイドラインに基づき都道府県が推計した公表値を掲載している。なお、ガイドラインの推計方法パターンA~Cのうち、何れの方法を用いているかは不明である。<http://www.pref.akita.lg.jp/www/contents/1432700463504/index.html>(2015年9月1日時点)

医療機関所在地ベース：患者の流入が現状のまま継続するものとして、一定の仮定を置いて推計。患者住所地ベース：患者の流入がなく、入院が必要な全ての患者は住所地の二次医療圏の医療機関の病床に入院するものとして、一定の仮定を置いて推計。

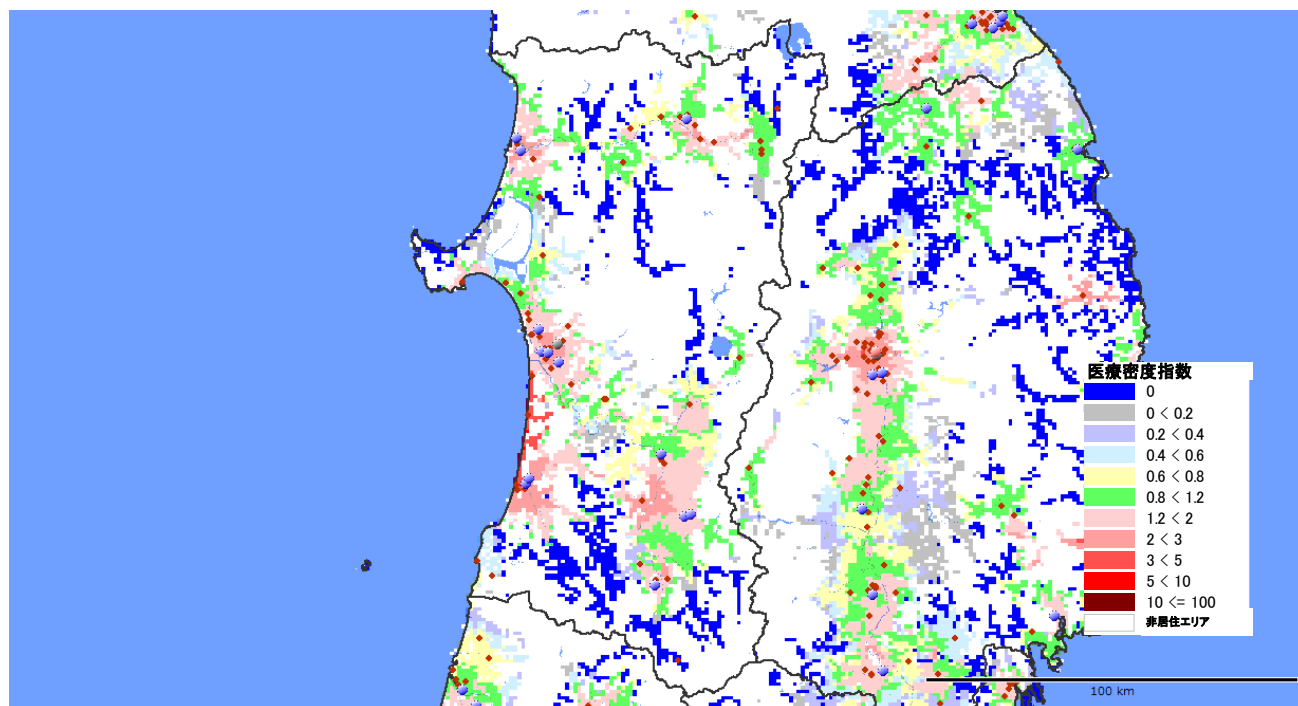
合計病床数には無回答分が含まれているため、合計病床数と各機能別病床数の合計値は合致しない。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

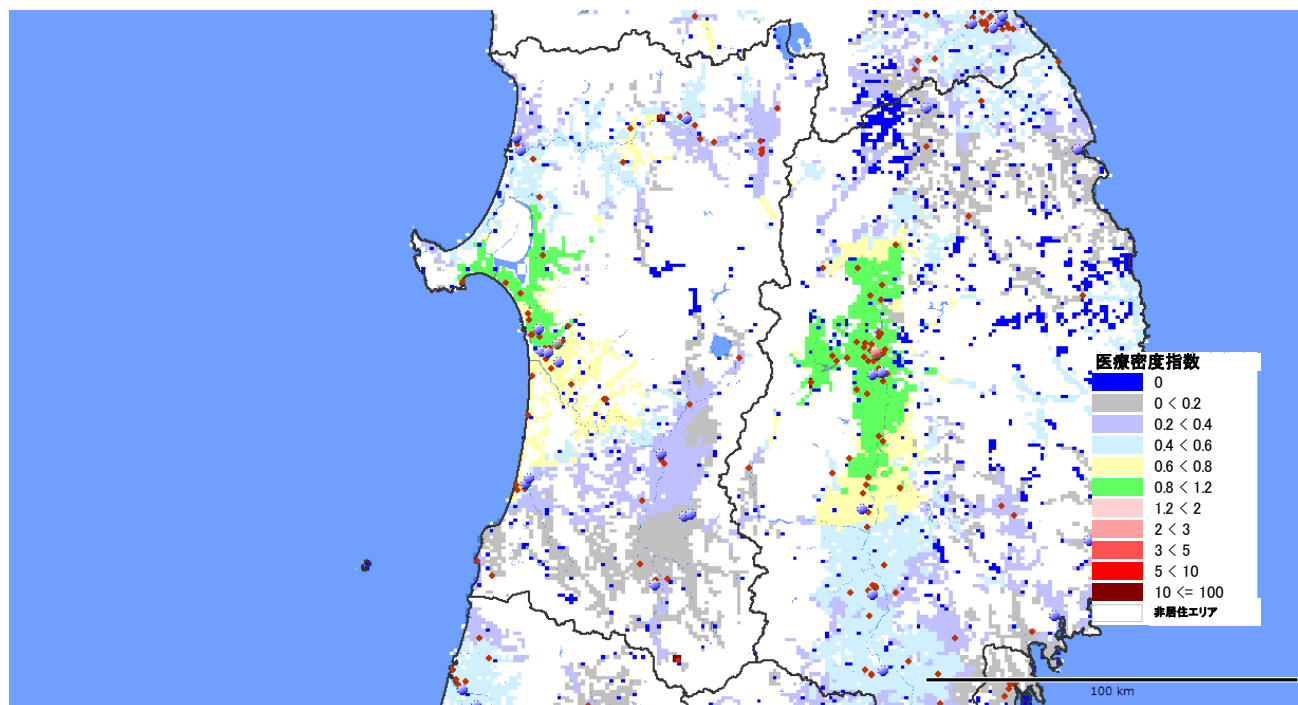
5. 秋田県

2. 医療密度⁵

図表 5-1 急性期医療密度指数マップ



図表 5-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料¹

資_図表 5-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,661		372,903		339.7		27%	120,700	107,439	16,459	21,775	22,232	-5%	-11%	32%	2%
秋田県	1,023	38位	11,614	6位	88.1		34%	893	700	188	205	199	-13%	-22%	9%	-3%
大館・鹿角	112	11%	1,823	16%	61.4	過疎地域型	36%	97	75	22	23	21	-13%	-23%	5%	-9%
北秋田	35	3%	1,409	12%	25.1	過疎地域型	41%	29	20	9	8	7	-17%	-31%	-11%	-13%
能代・山本	83	8%	1,191	10%	69.8	過疎地域型	38%	69	51	18	18	16	-17%	-26%	0%	-11%
秋田周辺	399	39%	1,694	15%	235.4	地方都市型	30%	359	291	62	76	79	-10%	-19%	23%	4%
由利本荘・にかほ	107	10%	1,450	12%	73.5	過疎地域型	33%	94	74	19	21	21	-12%	-21%	11%	0%
大仙・仙北	130	13%	2,129	18%	61.1	過疎地域型	36%	111	85	27	27	25	-15%	-23%	0%	-7%
横手	92	9%	693	6%	133.4	過疎地域型	35%	80	63	18	19	18	-13%	-21%	6%	-5%
湯沢・雄勝	65	6%	1,225	11%	52.7	過疎地域型	36%	54	40	13	13	13	-17%	-26%	0%	0%

出典 <人口、75歳以上人口(2015年、2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月
<面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年

資_図表 5-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度指数 (%)		
			2015年	2025年	2040年
全国	1.00	1.00	0.0%	-32.3%	-32.8%
秋田県	1.39	0.88	4.5%	-4.3%	-1.1%
大館・鹿角	1.11	1.56	9.6%	5.7%	15.8%
北秋田	0.70	0.69	-3.4%	-1.1%	15.3%
能代・山本	1.44	1.29	8.8%	4.5%	16.3%
秋田周辺	1.58	1.01	-1.4%	-25.2%	-29.6%
由利本荘・にかほ	1.85	0.29	-1.5%	-10.2%	-7.6%
大仙・仙北	1.13	0.53	8.8%	8.9%	14.6%
横手	1.36	0.38	-31.6%	-33.3%	-29.4%
湯沢・雄勝	0.84	0.68	-2.6%	2.3%	3.2%

出典 <一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。
<75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

¹ 日医総研 WP no.323 「地域の医療提供体制の現状と将来・都道府県別・二次医療圏別データ集(2014年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

5. 秋田県

資_図表 5-3 医療費、介護給付費²

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	310	(42)	250	(37)
秋田県	337	57	299	63
大館・鹿角	348	59	306	65
北秋田	374	66	319	69
能代・山本	361	62	312	67
秋田周辺	340	57	294	62
由利本荘・にかほ	349	59	297	63
大仙・仙北	304	49	310	66
横手	320	52	292	61
湯沢・雄勝	295	46	269	55
出典	<一人あたり医療費>平成24年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>平成25年度介護保険事業状況報告(年報) 平成25年度累計(平成25年3月サービス分から平成26年2月サービス分まで)			

資_図表 5-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,540		6.7	(4.2)	100,528		79	(19.6)
秋田県	73	0.9%	7.1	51	824	0.8%	81	51
大館・鹿角	10	14%	8.9	55	68	8%	61	41
北秋田	2	3%	5.7	47	32	4%	90	56
能代・山本	7	10%	8.4	54	73	9%	88	54
秋田周辺	29	40%	7.3	51	347	42%	87	54
由利本荘・にかほ	8	11%	7.5	52	80	10%	75	48
大仙・仙北	8	11%	6.1	49	99	12%	76	48
横手	4	5%	4.3	44	83	10%	90	55
湯沢・雄勝	5	7%	7.7	52	42	5%	65	43
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

²複数医療圏にまたがる広域連合の医療費・介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

資_図表 5-5 診療所数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数				有床 診療所数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		
全国	100,528		79	(19.6)			72	(19.0)			7.3	(7.0)
秋田県	824	0.8%	81	51	746	0.8%	73	50	78	0.8%	7.6	50
大館・鹿角	68	8%	61	41	63	8%	56	42	5	6%	4.5	46
北秋田	32	4%	90	56	30	4%	85	57	2	3%	5.7	48
能代・山本	73	9%	88	54	59	8%	71	49	14	18%	16.8	64
秋田周辺	347	42%	87	54	324	43%	81	55	23	29%	5.8	48
由利本荘・にかほ	80	10%	75	48	69	9%	65	46	11	14%	10.3	54
大仙・仙北	99	12%	76	48	87	12%	67	47	12	15%	9.2	53
横手	83	10%	90	55	78	10%	84	56	5	6%	5.4	47
湯沢・雄勝	42	5%	65	43	36	5%	56	41	6	8%	9.3	53
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

資_図表 5-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数				病院+ 診療所 病床数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		
全国	1,573,772		1,243	(510)			96	(111)			1,338	(576)
秋田県	15,756	1.0%	1,540	56	1,047	0.9%	102	51	16,803	1.0%	1,642	55
大館・鹿角	1,815	12%	1,621	57	59	6%	53	46	1,874	11%	1,674	56
北秋田	464	3%	1,312	51	23	2%	65	47	487	3%	1,377	51
能代・山本	1,380	9%	1,660	58	227	22%	273	66	1,607	10%	1,933	60
秋田周辺	6,422	41%	1,610	57	319	30%	80	49	6,741	40%	1,690	56
由利本荘・にかほ	1,903	12%	1,785	61	138	13%	129	53	2,041	12%	1,915	60
大仙・仙北	1,596	10%	1,226	50	142	14%	109	51	1,738	10%	1,335	50
横手	1,343	9%	1,452	54	48	5%	52	46	1,391	8%	1,504	53
湯沢・雄勝	833	5%	1,290	51	91	9%	141	54	924	5%	1,431	52
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

5. 秋田県

資_図表 5-7 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	897,380		708	(232)	328,195		259	(213)	339,780		268	(219)
秋田県	9,265	1.0%	906	58	2,293	0.7%	224	48	4,118	1.2%	403	56
大館・鹿角	965	10%	862	57	513	22%	458	59	327	8%	292	51
北秋田	224	2%	633	47	48	2%	136	44	184	4%	520	62
能代・山本	785	8%	944	60	321	14%	386	56	270	7%	325	53
秋田周辺	3,592	39%	901	58	936	41%	235	49	1,870	45%	469	59
由利本荘・にかほ	1,409	15%	1,322	76	68	3%	64	41	414	10%	388	55
大仙・仙北	880	9%	676	49	203	9%	156	45	505	12%	388	55
横手	905	10%	979	62	50	2%	54	40	378	9%	409	56
湯沢・雄勝	505	5%	782	53	154	7%	238	49	170	4%	263	50
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

資_図表 5-8 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数³

二次医療圏	回復期病床数				地域包括ケア病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	74,508		59	(46)	21,119		36	(44)
秋田県	426	0.6%	42	46	622	2.9%	61	56
大館・鹿角	91	21%	81	55	55	9%	49	53
北秋田	0	0%	0	37	0	0%	0	42
能代・山本	38	9%	46	47	48	8%	58	55
秋田周辺	193	45%	48	48	54	9%	14	45
由利本荘・にかほ	0	0%	0	37	99	16%	93	63
大仙・仙北	50	12%	38	46	132	21%	101	65
横手	0	0%	0	37	170	27%	184	83
湯沢・雄勝	54	13%	84	55	64	10%	99	64
出典	地方厚生局データを活用した全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会の独自調査 平成27年3月				地方厚生局データを活用した地域包括ケア病棟協会の独自調査 平成27年5月			

³ 復興東信越厚生局、近畿厚生局のデータは入手できていないため、合計値には含んでいない。人口あたり病床数（全国値）の算出にあたっては、データを入手できていない地域の人口は総じて計算している。

資_図表 5-9 全身麻酔件数、分娩件数（年間）

二次医療圏	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	分娩件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	2,577,228		2,035	(946)	1,062,024		838	(291)
秋田県	23,112	0.9%	2,259	52	12,660	1.2%	1,237	64
大館・鹿角	2,316	10%	2,068	50	840	7%	750	47
北秋田	480	2%	1,357	43	192	2%	543	40
能代・山本	1,728	7%	2,079	50	648	5%	779	48
秋田周辺	11,100	48%	2,783	58	7,704	61%	1,932	88
由利本荘・にかほ	1,620	7%	1,520	45	1,140	9%	1,070	58
大仙・仙北	1,920	8%	1,475	44	804	6%	618	42
横手	2,412	10%	2,608	56	1,092	9%	1,181	62
湯沢・雄勝	1,536	7%	2,378	54	240	2%	372	34
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 5-10 医師数（総数、病院医師数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	328,427		259	(89)	206,659		163	(65)	121,769		96	(30)
秋田県	2,465	0.8%	241	48	1,651	0.8%	161	50	813	0.7%	80	45
大館・鹿角	197	8%	176	41	137	8%	122	44	60	7%	53	36
北秋田	48	2%	135	36	23	1%	65	35	25	3%	70	42
能代・山本	175	7%	211	45	105	6%	126	44	70	9%	84	46
秋田周辺	1,280	52%	321	57	901	55%	226	60	379	47%	95	50
由利本荘・にかほ	226	9%	212	45	155	9%	145	47	71	9%	66	40
大仙・仙北	218	9%	168	40	123	7%	94	39	96	12%	73	43
横手	228	9%	246	49	148	9%	160	49	80	10%	87	47
湯沢・雄勝	93	4%	144	37	60	4%	92	39	34	4%	52	36
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

5. 秋田県

資_図表 5-11 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,070,056		845	(286)	889,314		702	(241)	180,742		143	(74)
秋田県	10,675	1.0%	1,043	57	8,565	1.0%	837	56	2,110	1.2%	206	59
大館・鹿角	1,164	11%	1,039	57	952	11%	850	56	212	10%	189	56
北秋田	256	2%	724	46	161	2%	454	40	96	5%	270	67
能代・山本	833	8%	1,002	55	630	7%	757	52	203	10%	245	64
秋田周辺	4,600	43%	1,153	61	3,732	44%	936	60	868	41%	218	60
由利本荘・にかほ	1,210	11%	1,135	60	1,018	12%	955	60	192	9%	180	55
大仙・仙北	1,114	10%	856	50	865	10%	665	48	248	12%	191	56
横手	1,040	10%	1,125	60	852	10%	921	59	188	9%	204	58
湯沢・雄勝	459	4%	710	45	357	4%	553	44	102	5%	158	52
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 5-12 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	111,708		88	(49)	280,052		221	(94)
秋田県	698	0.6%	68	46	1,924	0.7%	188	46
大館・鹿角	95	14%	85	49	201	10%	180	46
北秋田	9	1%	25	37	51	3%	144	42
能代・山本	46	7%	55	43	137	7%	165	44
秋田周辺	320	46%	80	48	905	47%	227	51
由利本荘・にかほ	53	8%	50	42	184	10%	173	45
大仙・仙北	102	15%	78	48	196	10%	151	43
横手	49	7%	53	43	175	9%	189	47
湯沢・雄勝	23	3%	36	39	75	4%	116	39
出典	平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成24年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成24年12月			

資_図表 5-13 在宅医療施設数（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,364		0.9	(0.5)	1,027		0.1	(0.1)
秋田県	82	0.6%	0.4	40	8	0.8%	0.0	47
大館・鹿角	5	6%	0.2	36	1	13%	0.0	47
北秋田	1	1%	0.1	33	0	0%	0	39
能代・山本	8	10%	0.5	41	0	0%	0	39
秋田周辺	44	54%	0.7	46	5	63%	0.1	53
由利本荘・にかほ	7	9%	0.4	39	1	13%	0.1	48
大仙・仙北	6	7%	0.2	36	0	0%	0	39
横手	10	12%	0.5	43	1	13%	0.1	49
湯沢・雄勝	1	1%	0.1	32	0	0%	0	39
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月			

資_図表 5-14 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,572,585		96	(16)	966,631		59	(13)	605,954		37	(14)
秋田県	17,252	1.1%	92	48	11,999	1.2%	64	54	5,253	0.9%	28	44
大館・鹿角	2,235	13%	100	52	1,630	14%	73	61	605	12%	27	43
北秋田	699	4%	82	42	583	5%	69	58	116	2%	14	34
能代・山本	1,819	11%	103	55	1,081	9%	61	52	738	14%	42	54
秋田周辺	5,750	33%	93	49	3,846	32%	62	53	1,904	36%	31	46
由利本荘・にかほ	1,678	10%	87	44	1,413	12%	73	61	265	5%	14	34
大仙・仙北	2,567	15%	96	50	1,687	14%	63	53	880	17%	33	47
横手	1,322	8%	72	35	833	7%	45	40	489	9%	27	43
湯沢・雄勝	1,182	7%	88	45	926	8%	69	58	256	5%	19	38
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

5. 秋田県

資_図表 5-15 老人保健施設（老健）定員数、特別養護老人ホーム（特養）定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設（老健）定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム （特養） 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	357,540		22	(5.7)	539,475		33	(10.2)	69,616		4.2	(4.2)
秋田県	5,111	1.4%	27	60	6,369	1.2%	34	51	519	0.7%	2.8	47
大館・鹿角	612	12%	27	60	720	11%	32	49	298	57%	13.3	72
北秋田	180	4%	21	49	403	6%	47	64	0	0%	0	40
能代・山本	375	7%	21	49	577	9%	33	50	129	25%	7.3	57
秋田周辺	2,008	39%	33	69	1,838	29%	30	47	0	0%	0	40
由利本荘・にかほ	500	10%	26	57	913	14%	47	64	0	0%	0	40
大仙・仙北	674	13%	25	56	1,013	16%	38	55	0	0%	0	40
横手	450	9%	24	55	383	6%	21	38	0	0%	0	40
湯沢・雄勝	312	6%	23	53	522	8%	39	56	92	18%	6.9	56
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 5-16 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人 ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費 ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	209,255		12.7	(10.0)	20,481		1.2	(1.9)	186,381		11.3	(5.6)
秋田県	743	0.4%	3.9	41	287	1.4%	1.5	51	2,458	1.3%	13.1	53
大館・鹿角	41	6%	1.8	39	92	32%	4.1	65	306	12%	13.6	54
北秋田	0	0%	0	37	0	0%	0	43	116	5%	13.6	54
能代・山本	57	8%	3.2	41	0	0%	0	43	458	19%	26.0	76
秋田周辺	444	60%	7.2	45	120	42%	1.9	54	537	22%	8.7	45
由利本荘・にかほ	0	0%	0	37	30	10%	1.5	52	180	7%	9.3	46
大仙・仙北	137	18%	5.1	42	15	5%	0.6	46	474	19%	17.8	61
横手	44	6%	2.4	40	30	10%	1.6	52	252	10%	13.7	54
湯沢・雄勝	20	3%	1.5	39	0	0%	0	43	135	5%	10.1	48
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 5-17 サービス付き高齢者専用賃貸住宅（サ高住）定員数

二次医療圏	サ高住(全施設)				サ高住(特定施設)				サ高住(非特定施設)			
	サ高住 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		サ高住 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		サ高住 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	189,837		11.5	(6.2)	9,386		0.6	(1.2)	180,451		11.0	(5.9)
秋田県	1,765	0.9%	9.4	47	345	3.7%	1.8	60	1,420	0.8%	7.5	44
大館・鹿角	166	9%	7.4	43	0	0%	0	45	166	12%	7.4	44
北秋田	0	0%	0	31	0	0%	0	45	0	0%	0	31
能代・山本	223	13%	12.7	52	30	9%	1.7	59	193	14%	11.0	50
秋田周辺	803	45%	13.0	52	218	63%	3.5	74	585	41%	9.5	47
由利本荘・にかほ	55	3%	2.8	36	0	0%	0	45	55	4%	2.8	36
大仙・仙北	254	14%	9.5	47	67	19%	2.5	66	187	13%	7.0	43
横手	163	9%	8.9	46	0	0%	0	45	163	11%	8.9	46
湯沢・雄勝	101	6%	7.5	44	30	9%	2.2	64	71	5%	5.3	40
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 5-18 介護サービス従事看護師数（介護施設、訪問看護）

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数(施設)				看護師数(訪問)			
	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	153,515		9.3	(2.5)	116,114		7.1	(2.3)	37,402		2.3	(0.8)
秋田県	1,469	1.0%	7.8	44	1,262	1.1%	6.7	48	208	0.6%	1.1	35
大館・鹿角	236	16%	10.5	55	212	17%	9.5	60	24	11%	1.1	35
北秋田	58	4%	6.8	40	41	3%	4.9	40	17	8%	2.0	46
能代・山本	135	9%	7.6	43	115	9%	6.5	48	20	10%	1.1	36
秋田周辺	504	34%	8.2	45	418	33%	6.8	49	86	42%	1.4	39
由利本荘・にかほ	138	9%	7.1	41	122	10%	6.3	47	16	8%	0.8	32
大仙・仙北	166	11%	6.2	38	146	12%	5.5	43	20	10%	0.8	31
横手	126	9%	6.8	40	111	9%	6.0	46	15	7%	0.8	32
湯沢・雄勝	107	7%	7.9	45	97	8%	7.2	51	10	5%	0.7	31
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

5. 秋田県

資_図表 5-19 介護サービス従事介護職員数（介護施設等、在宅介護）

二次医療圏	介護サービス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,449,644		88	(15.7)	1,230,764		75	(14.6)	218,879		13.3	(5.4)
秋田県	19,304	1.3%	103	59	17,225	1.4%	92	61	2,079	0.9%	11.1	46
大館・鹿角	2,194	11%	98	56	1,973	11%	88	59	220	11%	9.8	44
北秋田	795	4%	93	53	685	4%	81	54	110	5%	13.0	49
能代・山本	1,953	10%	111	65	1,738	10%	99	66	215	10%	12.2	48
秋田周辺	6,721	35%	109	63	5,908	34%	96	64	812	39%	13.2	50
由利本荘・にかほ	1,971	10%	102	59	1,796	10%	93	62	176	8%	9.1	42
大仙・仙北	2,706	14%	101	59	2,433	14%	91	61	274	13%	10.3	44
横手	1,808	9%	98	56	1,630	9%	89	59	178	9%	9.7	43
湯沢・雄勝	1,155	6%	86	49	1,062	6%	79	53	93	4%	7.0	38
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 5-20 在宅医療・介護サービス利用者数（月間）

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	733,366		45	(24)	349,081		21	(9)	1,423,393		86	(30)
秋田県	3,895	0.5%	21	40	1,880	0.5%	10	38	12,554	0.9%	67	44
大館・鹿角	33	1%	1	32	173	9%	8	35	1,598	13%	71	45
北秋田	88	2%	10	36	131	7%	15	44	577	5%	68	44
能代・山本	405	10%	23	41	167	9%	9	37	1,156	9%	66	43
秋田周辺	1,548	40%	25	42	750	40%	12	40	4,810	38%	78	47
由利本荘・にかほ	434	11%	22	41	162	9%	8	36	1,030	8%	53	39
大仙・仙北	726	19%	27	43	266	14%	10	38	1,647	13%	62	42
横手	448	12%	24	42	165	9%	9	37	1,169	9%	64	42
湯沢・雄勝	213	5%	16	38	66	4%	5	32	567	5%	42	35
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

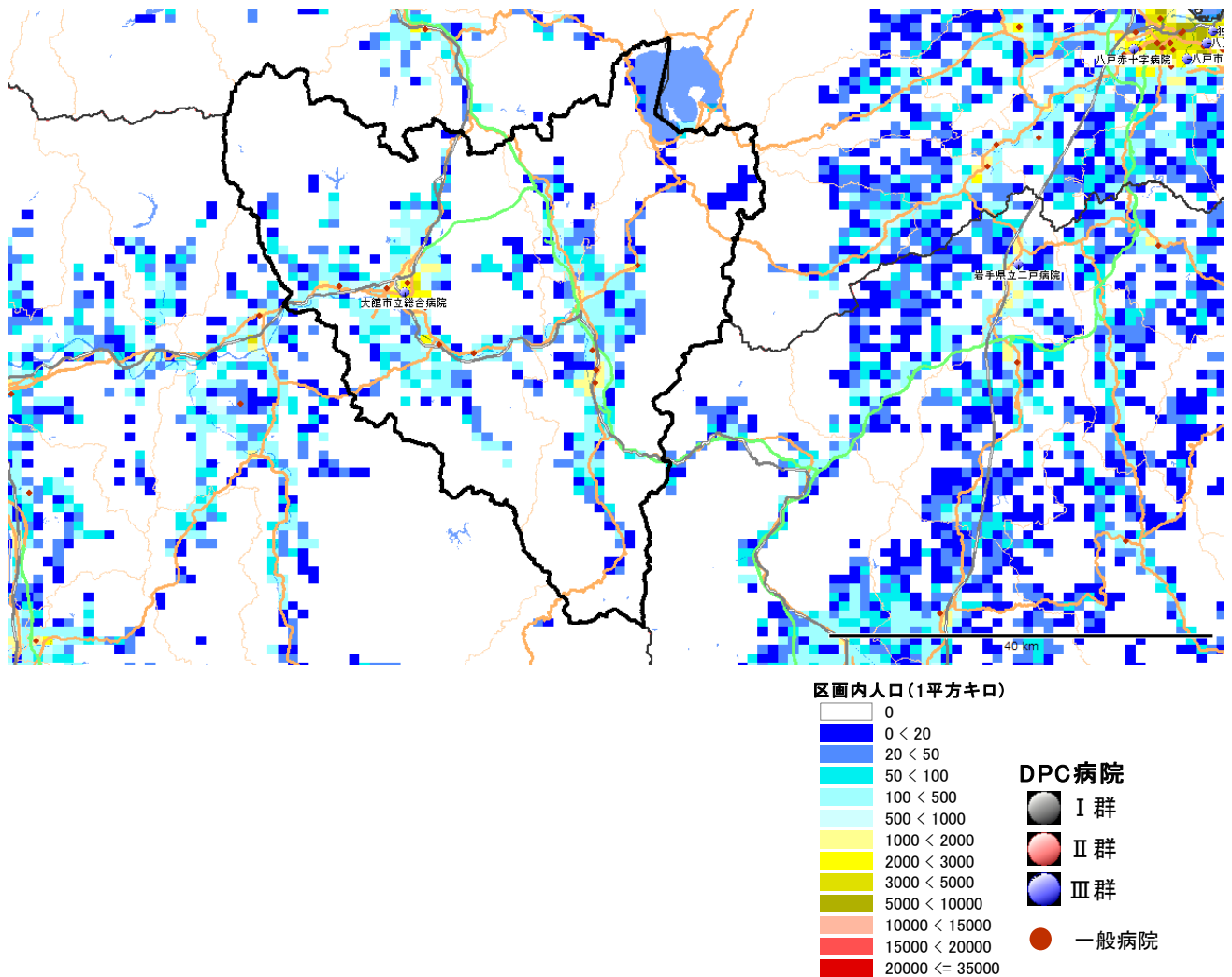
資_図表 5-21 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
秋田県	8,250	7,293	244	6,799	1,612	1,738	81.9%	62	12.3%	51
大館・鹿角	1,059	949	42	592	20	305	97.9%	69	12.1%	51
北秋田	320	224	48	144	0	0	100.0%	70	100.0%	89
能代・山本	640	576	0	695	165	320	77.7%	61	0.0%	46
秋田周辺	2,582	2,462	0	3,561	895	892	73.3%	59	0.0%	46
由利本荘・にかほ	966	946	0	909	457	50	67.4%	56	0.0%	46
大仙・仙北	1,170	741	50	333	60	153	92.5%	67	24.6%	57
横手	965	905	50	362	0	0	100.0%	70	100.0%	89
湯沢・雄勝	548	490	54	203	15	18	97.0%	68	75.0%	79
出典	地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計(一部、ウェルネス独自調査含む) 公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。									

おおだて かづの
5-1. 大館・鹿角医療圏

構成市区町村⁴ [大館市](#),[鹿角市](#),[小坂町](#)

人口分布⁵ (1km²区画単位)



⁴ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

⁵ 大館・鹿角医療圏を1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(大館・鹿角医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 大館・鹿角(大館市)は、総人口約 112 千人(2015 年推計)、面積 1823 km²、人口密度は 61 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 大館・鹿角の総人口は 2025 年に 97 千人へと減少し(2015 年比-13%)、2040 年に 75 千人へと減少する(2025 年比-23%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 22 千人が、2025 年にかけて 23 千人へと増加し(2015 年比+5%)、2040 年には 21 千人へと減少する(2025 年比-9%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 大館・鹿角の一人当たり医療費(国保)は 348 千円(偏差値 59)、介護給付費は 306 千円(偏差値 65)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 大館・鹿角の一人当たり急性期医療密度指数⁶は 1.11、一人当たり慢性期医療密度指数は 1.56 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり余裕がある。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 41(病院医師数 44、診療所医師数 36)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 57 と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 57 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 50 と全国平均レベルである。大館・鹿角には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の大館市立総合病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 59 と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 49 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 55 とやや多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 51 で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 41 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 大館・鹿角の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2235 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 1630 床(偏差値 61)、高齢者住宅等が 605 床(偏差値 43)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1973 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 59)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 60、特別養護老人ホーム 49、介護療養型医療施設 72、有料老人ホーム 39、軽費ホーム 65、グループホーム 54、サ高住 43 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 36 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 47 とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、220 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 44)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

⁶その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

5. 秋田県

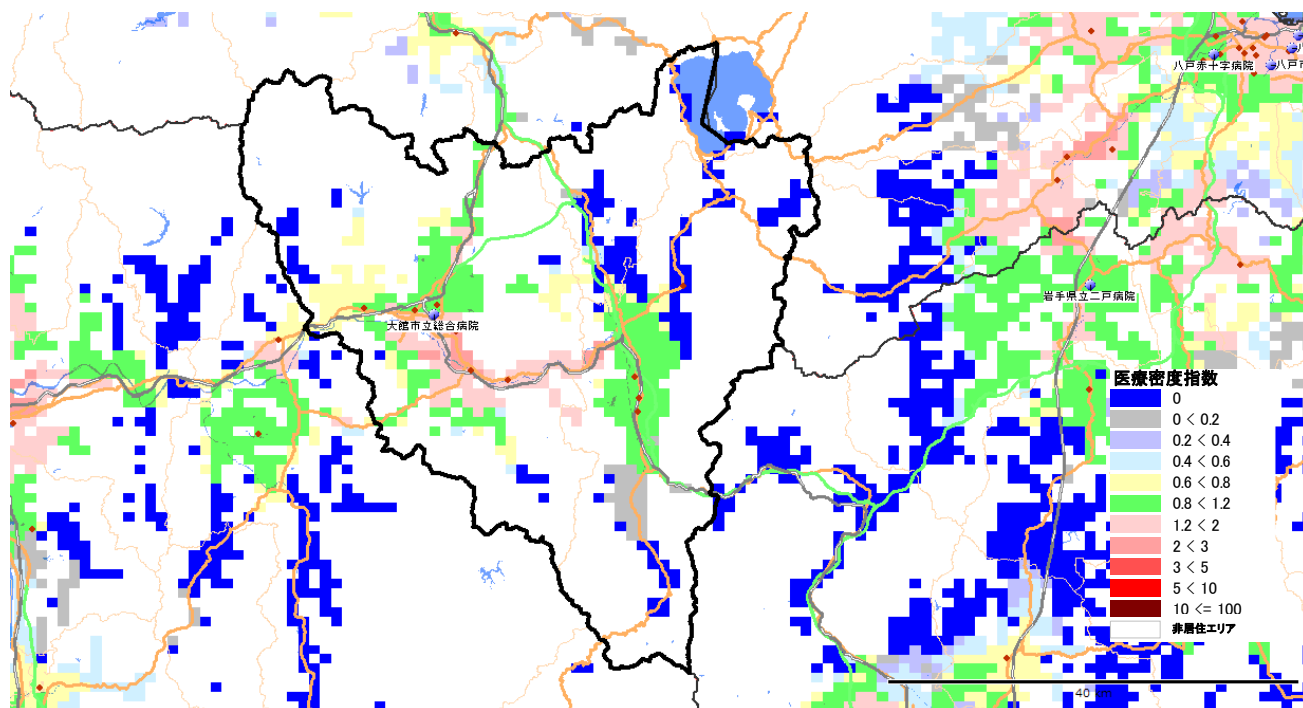
【医療と介護の需要予測】

***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁷は+10%であり、介護の充足度は高い。2040年の介護充足度指数は+16%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でやや過剰ぎみである。

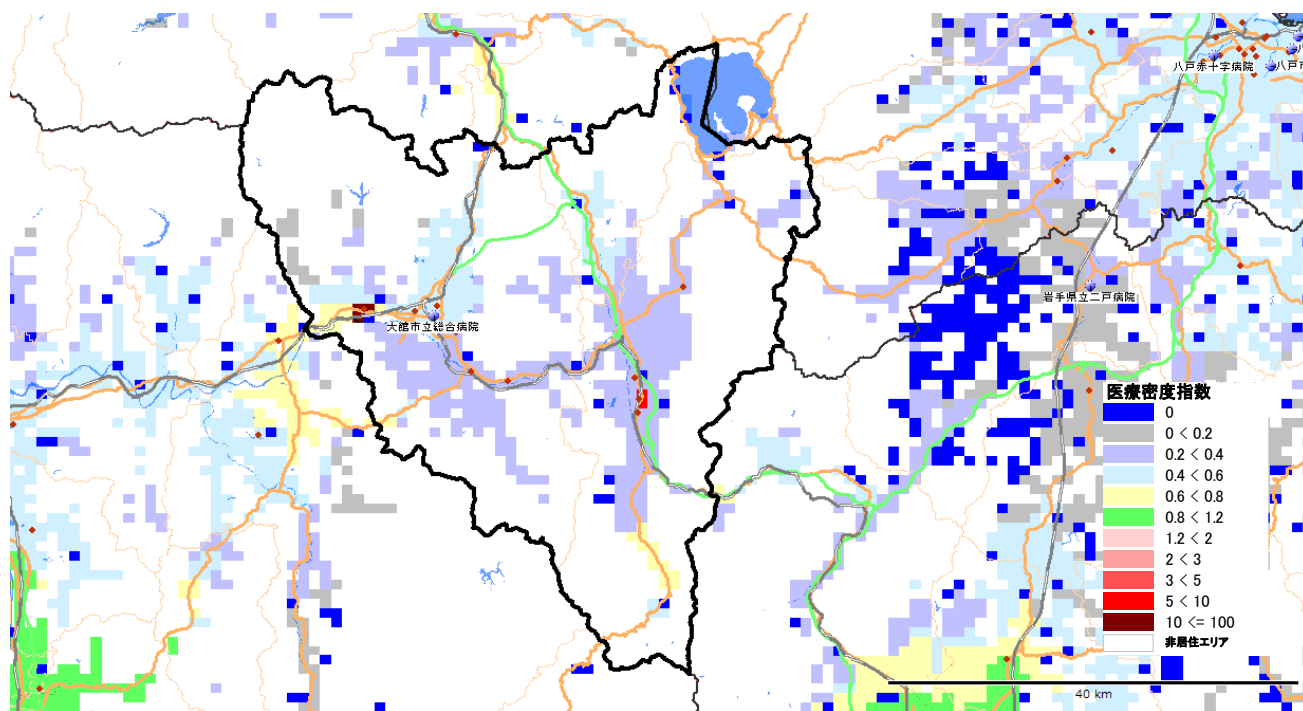
⁷高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

2. 医療密度⁸

図表 5-1-1 急性期医療密度指数マップ



図表 5-1-2 慢性期医療密度指数マップ

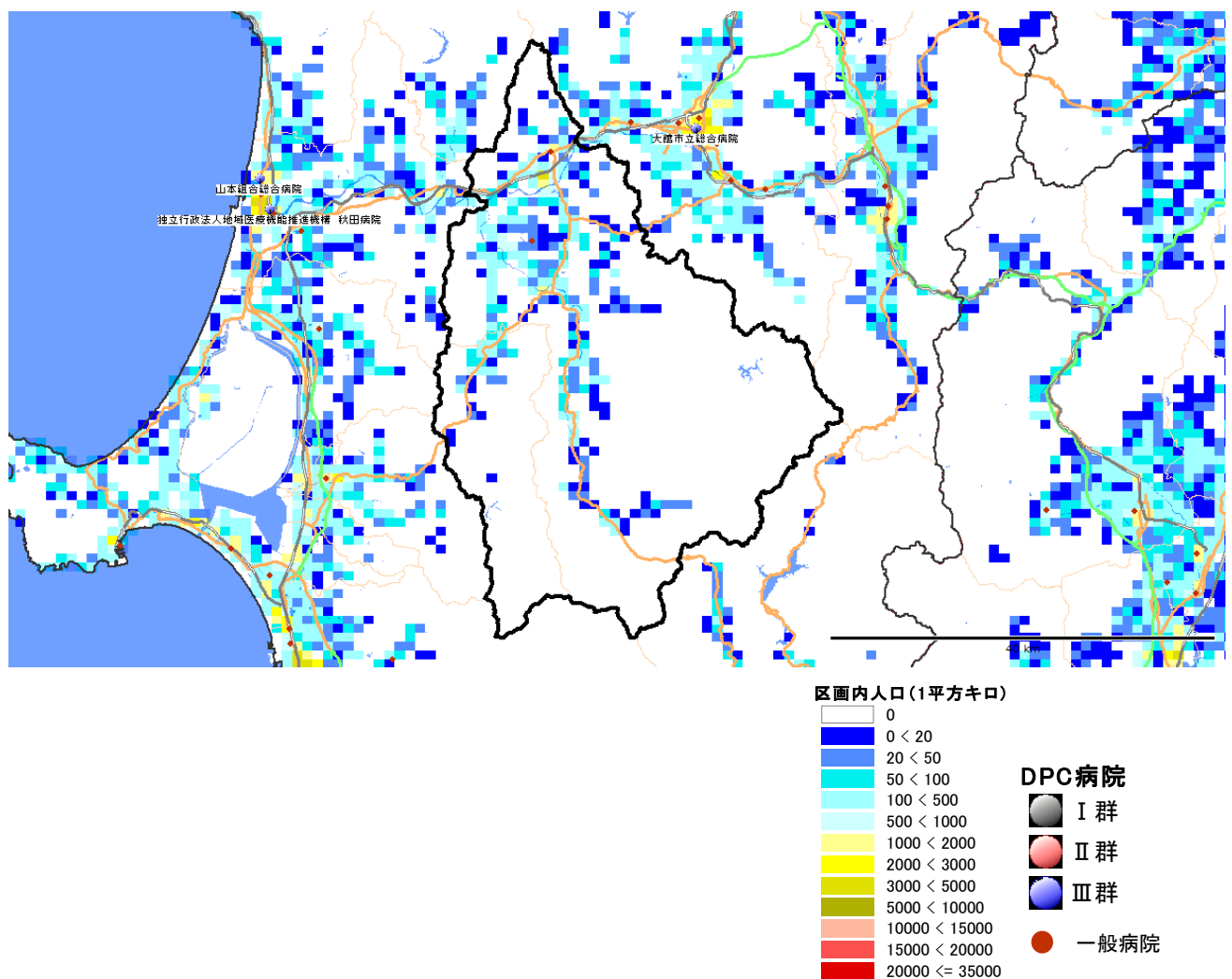


⁸急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

きたあきた
5-2. 北秋田医療圏

構成市区町村¹ 北秋田市, 上小阿仁村

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 北秋田医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(北秋田医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 北秋田(北秋田市)は、総人口約 35 千人(2015 年推計)、面積 1409 km²、人口密度は 25 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 北秋田の総人口は 2025 年に 29 千人へと減少し(2015 年比-17%)、2040 年に 20 千人へと減少する(2025 年比-31%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 9 千人が、2025 年にかけて 8 千人へと減少し(2015 年比-11%)、2040 年には 7 千人へと減少する(2025 年比-13%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 北秋田の一人当たり医療費(国保)は 374 千円(偏差値 66)、介護給付費は 319 千円(偏差値 69)であり、医療費、介護給付費ともに非常に高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 北秋田の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.7、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.69 で、急性期の医療も慢性期の医療も少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 36(病院医師数 35、診療所医師数 42)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 46 とやや少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 47 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 43 と少ない。北秋田には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 44 と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 37 と少なく、回復期病床数は存在しない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 62 で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 56 で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 北秋田の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、699 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 42)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 583 床(偏差値 58)、高齢者住宅等が 116 床(偏差値 34)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、685 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 54)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 49、特別養護老人ホーム 64、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホームなし(偏差値 37)、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 54、サ高住なし(偏差値 31)である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 33 と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在しない。介護職員(在宅)の合計は、110 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 49)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

5. 秋田県

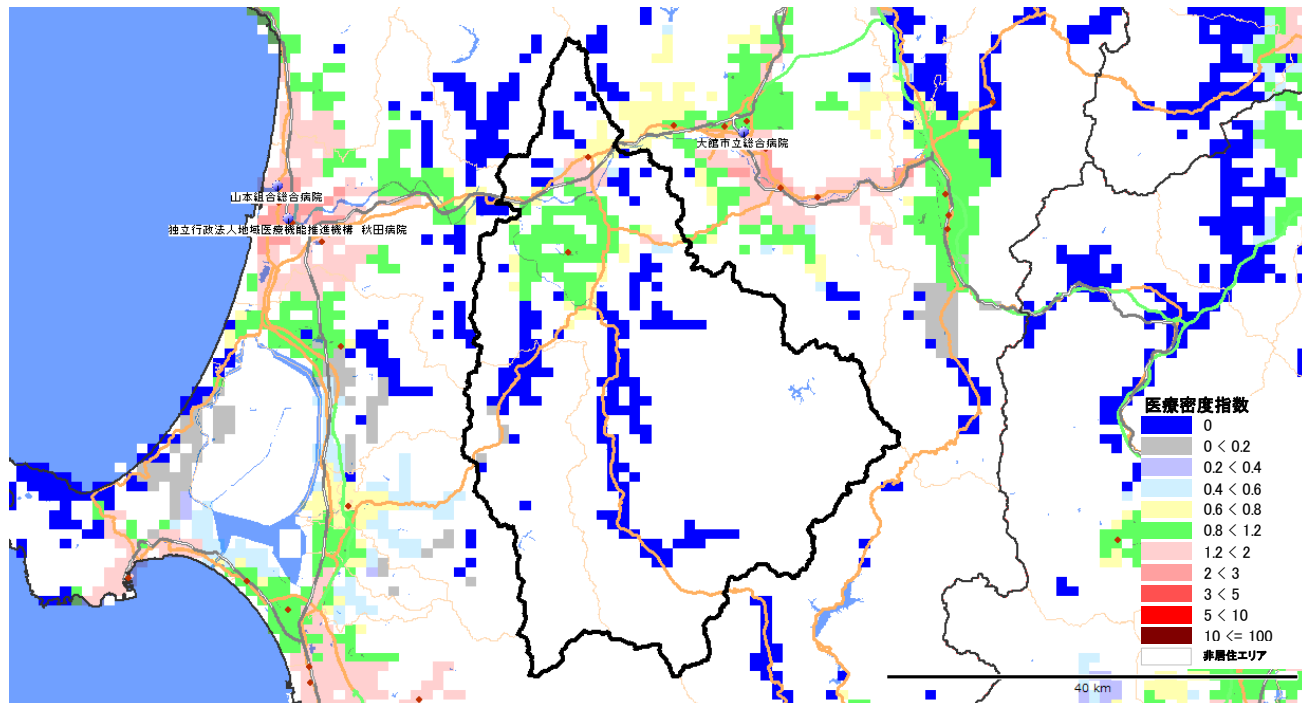
【医療と介護の需要予測】

***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-3%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+15%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でやや過剰ぎみである。

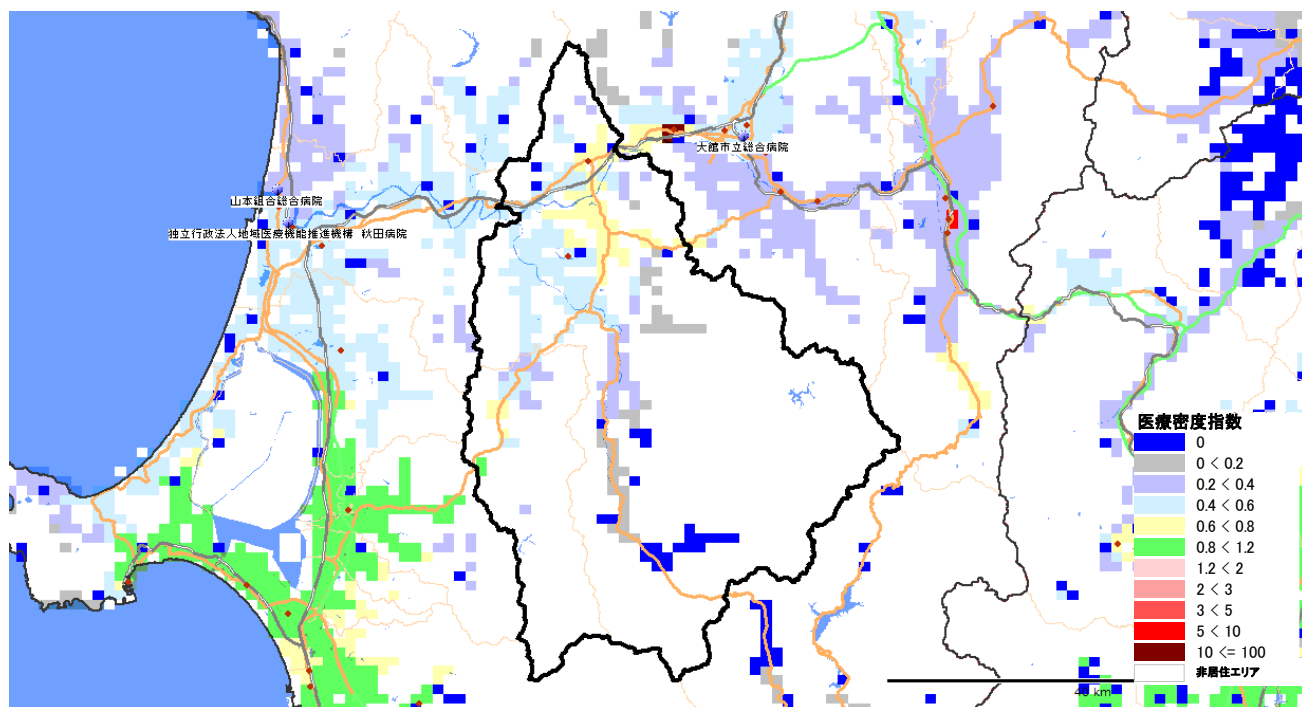
⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

2. 医療密度⁵

図表 5-2-1 急性期医療密度指数マップ



図表 5-2-2 慢性期医療密度指数マップ

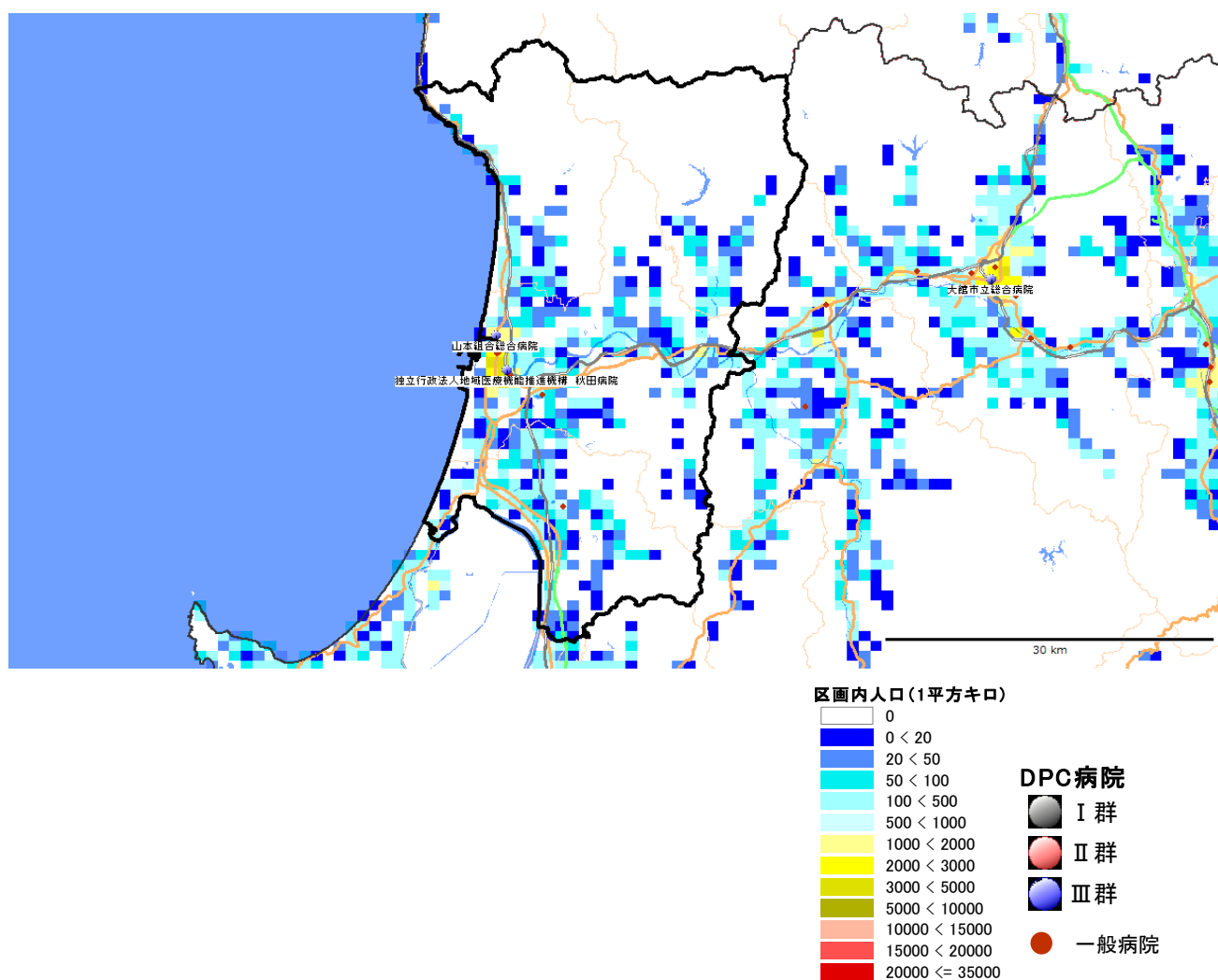


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

のしろ やまもと
5-3. 能代・山本医療圏

構成市区町村¹ 能代市,藤里町,三種町,八峰町

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 能代・山本医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(能代・山本医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 能代・山本(能代市)は、総人口約 83 千人(2015 年推計)、面積 1191 km²、人口密度は 70 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 能代・山本の総人口は 2025 年に 69 千人へと減少し(2015 年比-17%)、2040 年に 51 千人へと減少する(2025 年比-26%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 18 千人が、2025 年にかけて 18 千人とほぼ変わらず(2015 年比±0%)、2040 年には 16 千人へと減少する(2025 年比-11%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 能代・山本の一人当たり医療費(国保)は 361 千円(偏差値 62)、介護給付費は 312 千円(偏差値 67)であり、医療費は高く、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 能代・山本の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.44、一人当たり慢性期医療密度指数は 1.29 で、急性期の医療も慢性期の医療も充実している。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 45(病院医師数 44、診療所医師数 46)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 55 とやや多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 60 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 50 と全国平均レベルである。能代・山本には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の山本組合総合病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 56 と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 43 と少なく、回復期病床数は偏差値 47 とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 53 で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 54 で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 能代・山本の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1819 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 55)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 1081 床(偏差値 52)、高齢者住宅等が 738 床(偏差値 54)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1738 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 66)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 49、特別養護老人ホーム 50、介護療養型医療施設 57、有料老人ホーム 41、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 76、サ高住 52 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 41 と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。介護職員(在宅)の合計は、215 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 48)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

5. 秋田県

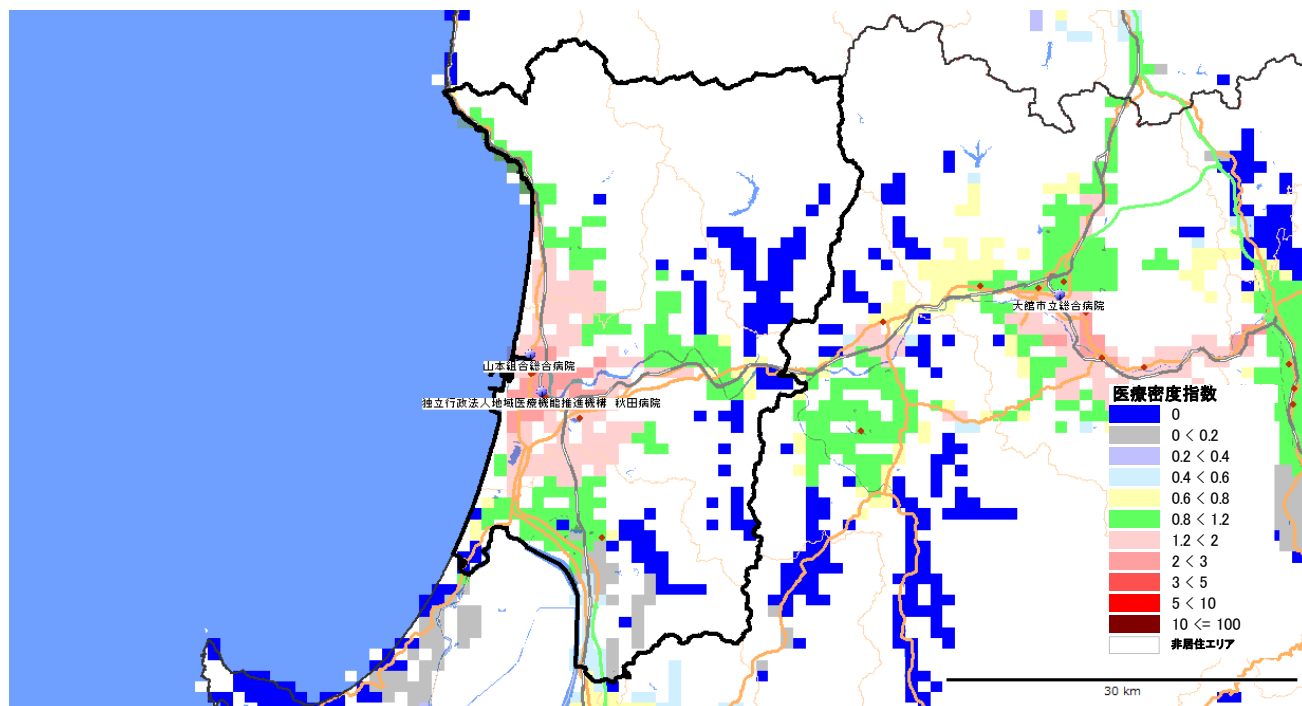
【医療と介護の需要予測】

***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+9%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+16%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でやや過剰きみである。

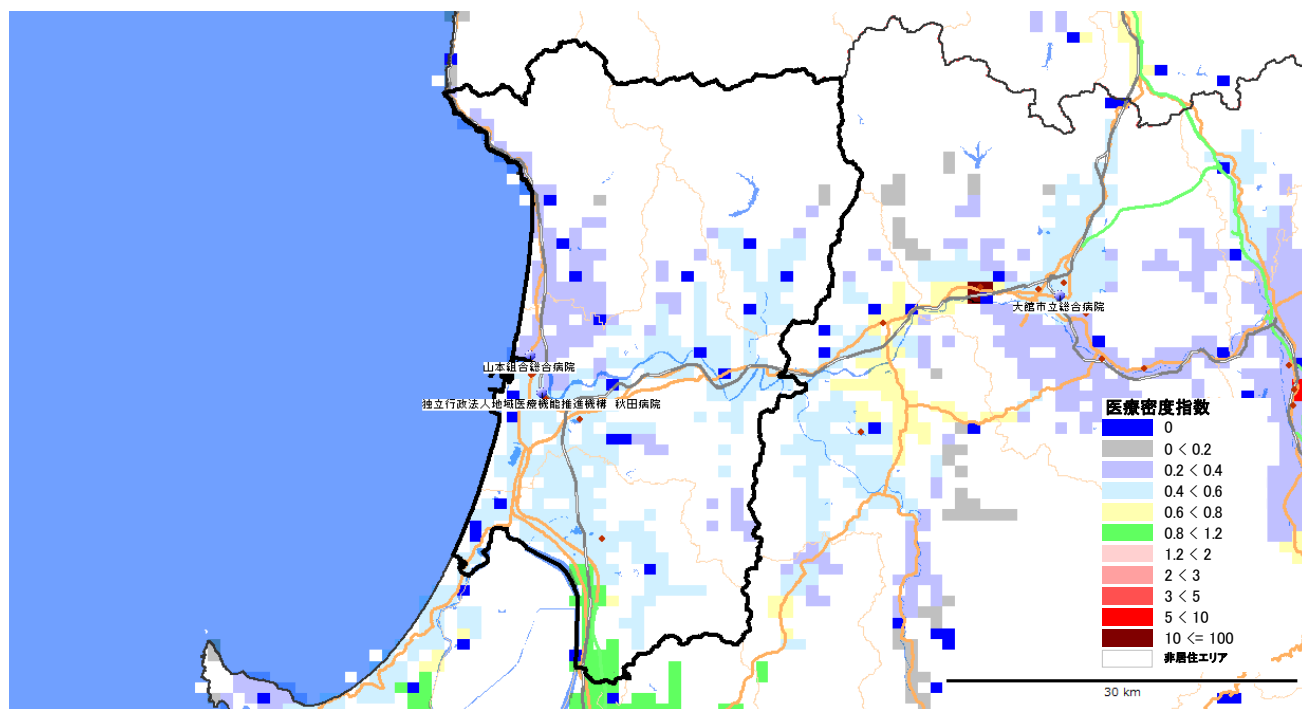
⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

2. 医療密度⁵

図表 5-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表 5-3-2 慢性期医療密度指数マップ

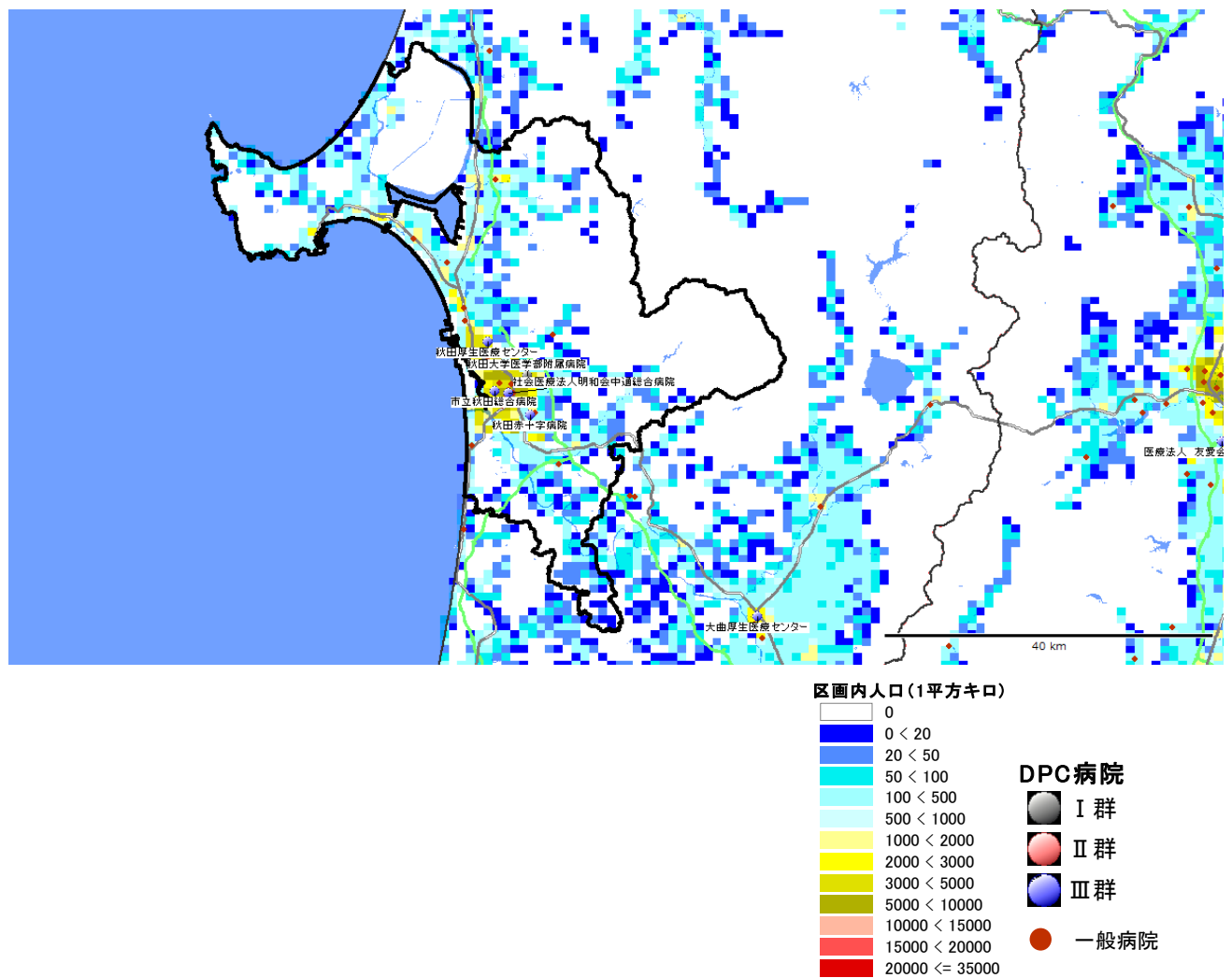


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

あきたしゅうへん 5-4. 秋田周辺医療圏

構成市区町村¹ [秋田市](#), [男鹿市](#), [潟上市](#), [五城目町](#), [八郎潟町](#), [井川町](#), [大潟村](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 秋田周辺医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(秋田周辺医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 秋田周辺(秋田市)は、総人口約 399 千人(2015 年推計)、面積 1694 km²、人口密度は 235 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 秋田周辺の総人口は 2025 年に 359 千人へと減少し(2015 年比-10%)、2040 年に 291 千人へと減少する(2025 年比-19%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 62 千人が、2025 年にかけて 76 千人へと増加し(2015 年比+23%)、2040 年には 79 千人へと増加する(2025 年比+4%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 秋田周辺の一人当たり医療費(国保)は 340 千円(偏差値 57)、介護給付費は 294 千円(偏差値 62)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 秋田周辺の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.58、一人当たり慢性期医療密度指数は 1.01 で、急性期の医療はかなり余裕があるが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 57(病院医師数 60、診療所医師数 50)と、総医師数、病院医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は 61 と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 58 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 58 と多い。秋田周辺には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の秋田大学医学部附属病院(I 群)、1000 例以上の中通総合病院、秋田厚生医療センター、秋田赤十字病院(救命)、市立秋田総合病院がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 49 と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 48 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 48 と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 59 で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 54 で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 秋田周辺の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5750 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 3846 床(偏差値 53)、高齢者住宅等が 1904 床(偏差値 46)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5908 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 64)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 69、特別養護老人ホーム 47、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホーム 45、軽費ホーム 54、グループホーム 45、サ高住 52 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 46 とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値 53 とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、812 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 50)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

5. 秋田県

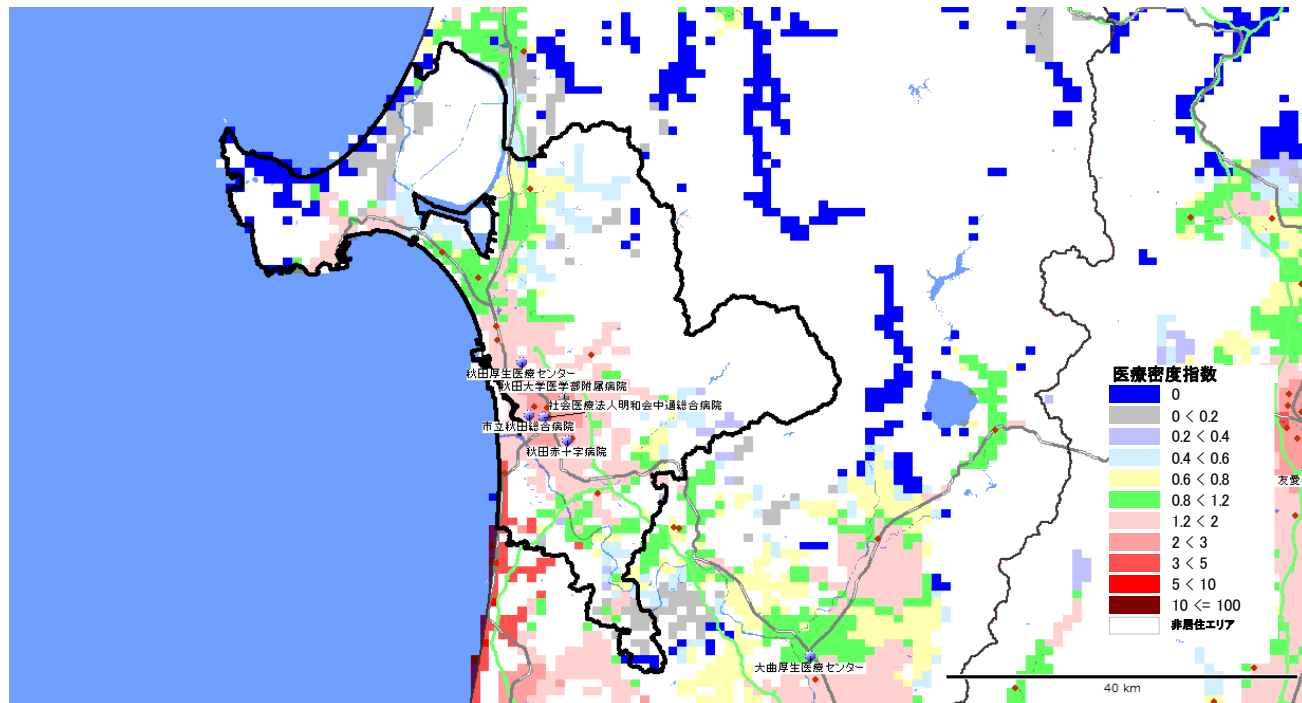
【医療と介護の需要予測】

***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-1%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-30%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

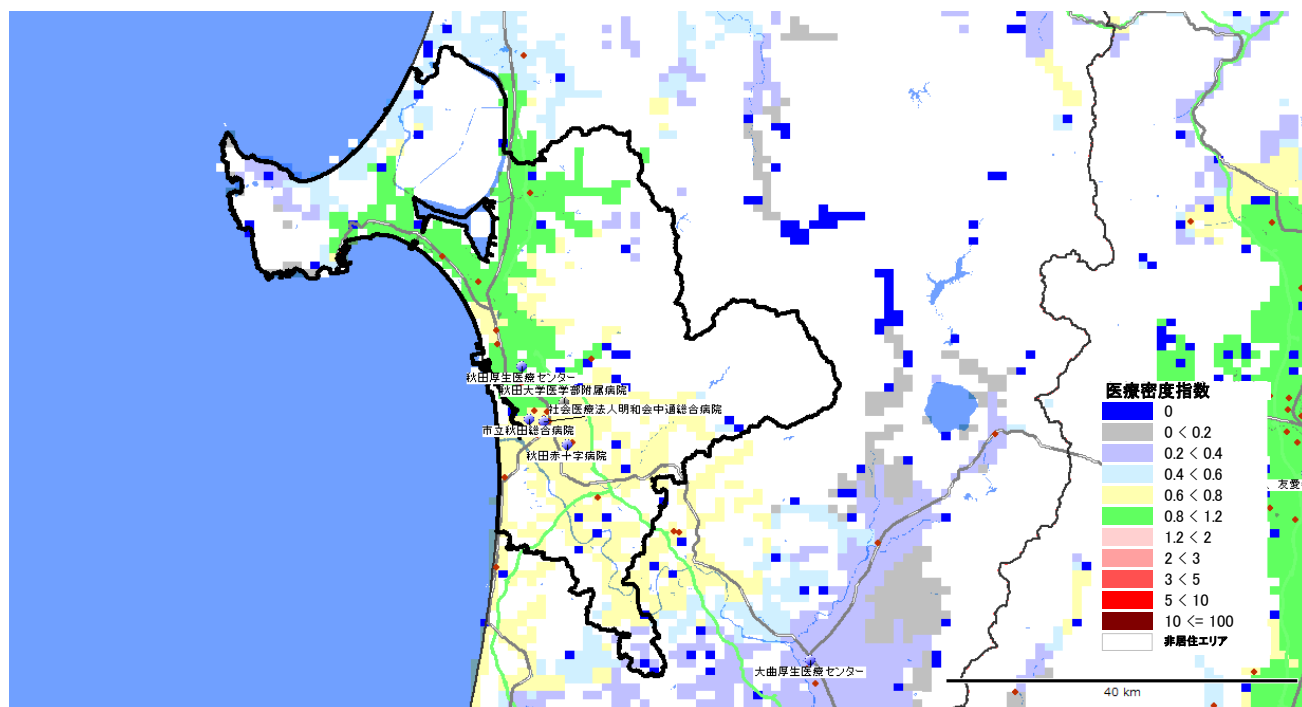
⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

2. 医療密度⁵

図表 5-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表 5-4-2 慢性期医療密度指数マップ

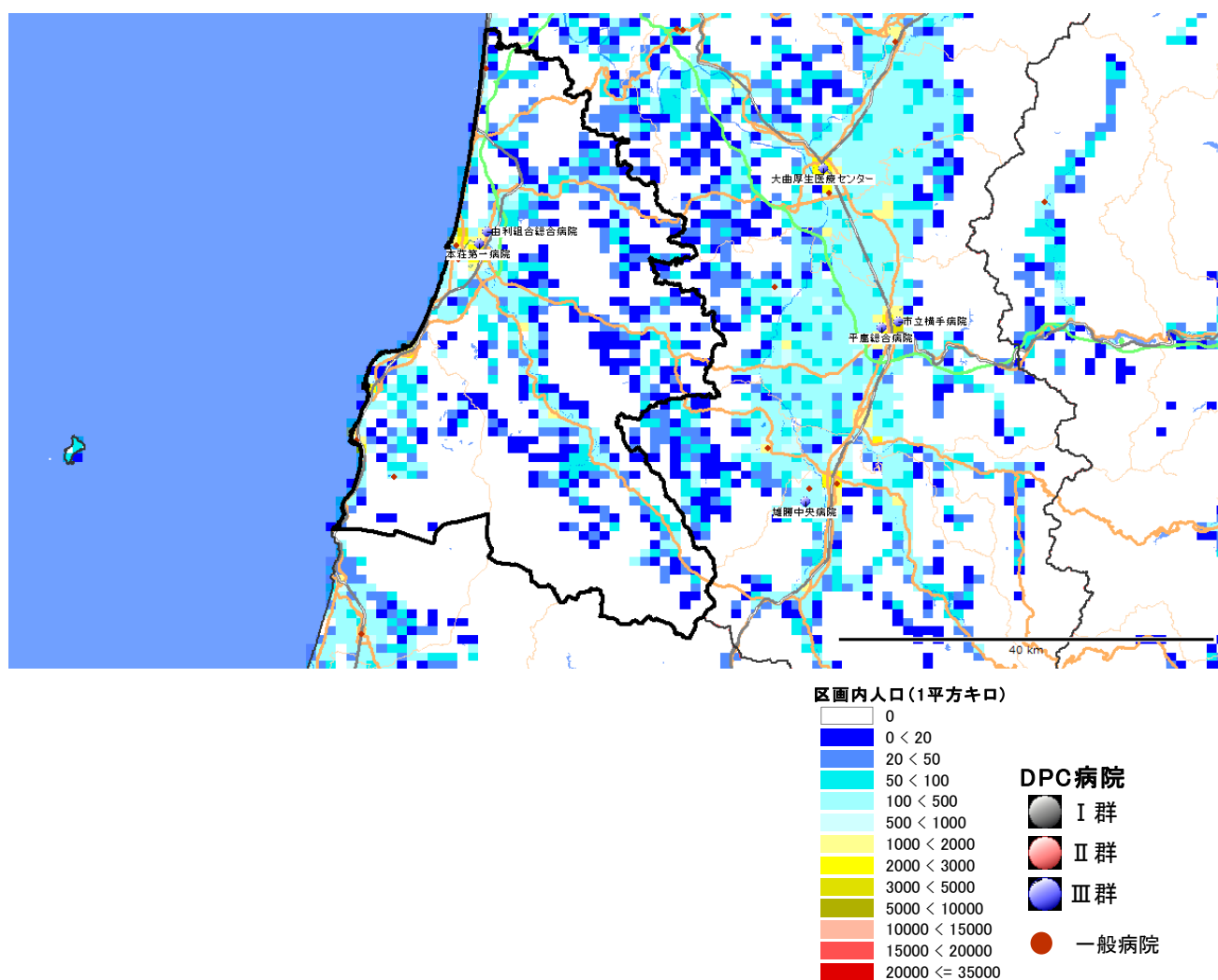


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

ゆりほんじょう 5-5. 由利本荘・にかほ医療圏

構成市区町村¹ [由利本荘市](#), [にかほ市](#)

人口分布² (1km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 由利本荘・にかほ医療圏を1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(由利本荘・にかほ医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 由利本荘・にかほ(由利本荘市)は、総人口約 107 千人(2015 年推計)、面積 1450 km²、人口密度は 74 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 由利本荘・にかほの総人口は 2025 年に 94 千人へと減少し(2015 年比-12%)、2040 年に 74 千人へと減少する(2025 年比-21%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 19 千人が、2025 年にかけて 21 千人へと増加し(2015 年比+11%)、2040 年には 21 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 由利本荘・にかほの一人当たり医療費(国保)は 349 千円(偏差値 59)、介護給付費は 297 千円(偏差値 63)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 由利本荘・にかほの一人当たり急性期医療密度指数³は 1.85、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.29 で、急性期の医療はかなり余裕があるが、慢性期の医療はかなり少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 45(病院医師数 47、診療所医師数 40)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 60 と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 76 で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は 45 とやや少ない。由利本荘・にかほには、年間全身麻酔件数が 500 例以上の由利組合総合病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 41 と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 42 と少なく、回復期病床数は存在しない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 55 で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 48 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 由利本荘・にかほの総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1678 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 1413 床(偏差値 61)、高齢者住宅等が 265 床(偏差値 34)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1796 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 62)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 57、特別養護老人ホーム 64、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホームなし(偏差値 37)、軽費ホーム 52、グループホーム 46、サ高住 36 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 39 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 48 と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、176 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 42)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

5. 秋田県

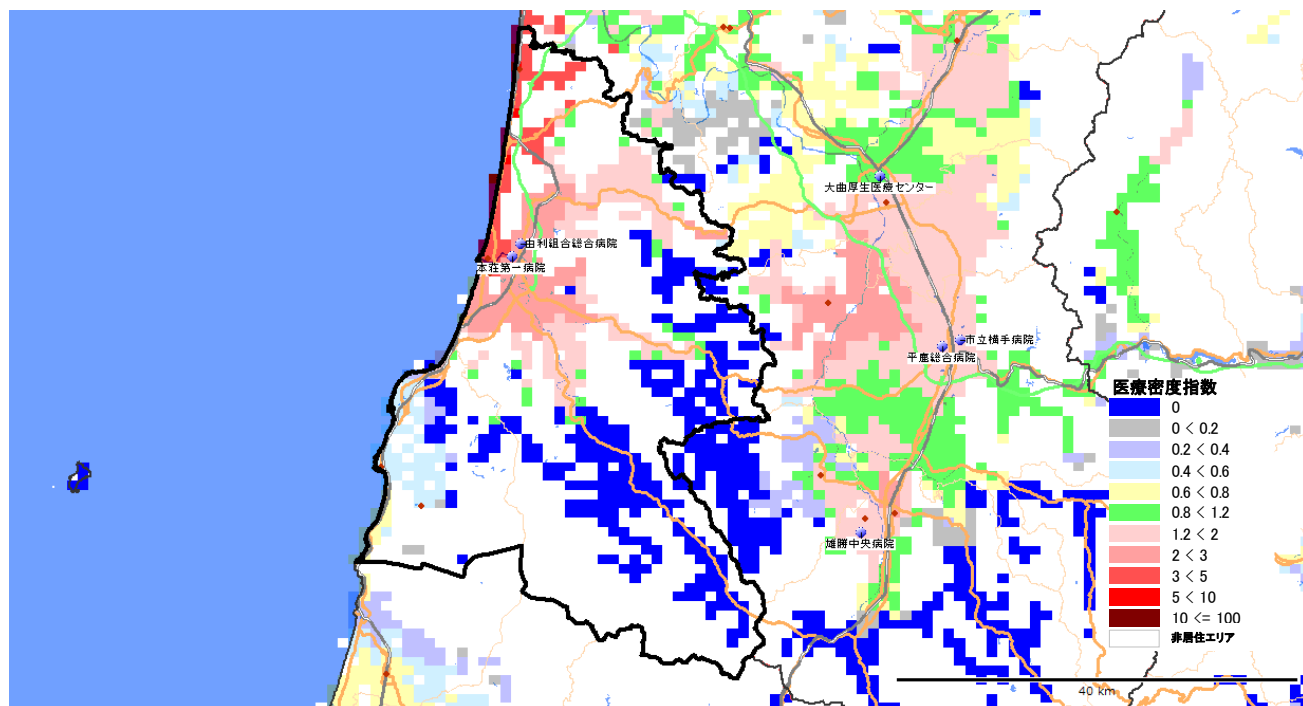
【医療と介護の需要予測】

***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-2%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-8%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

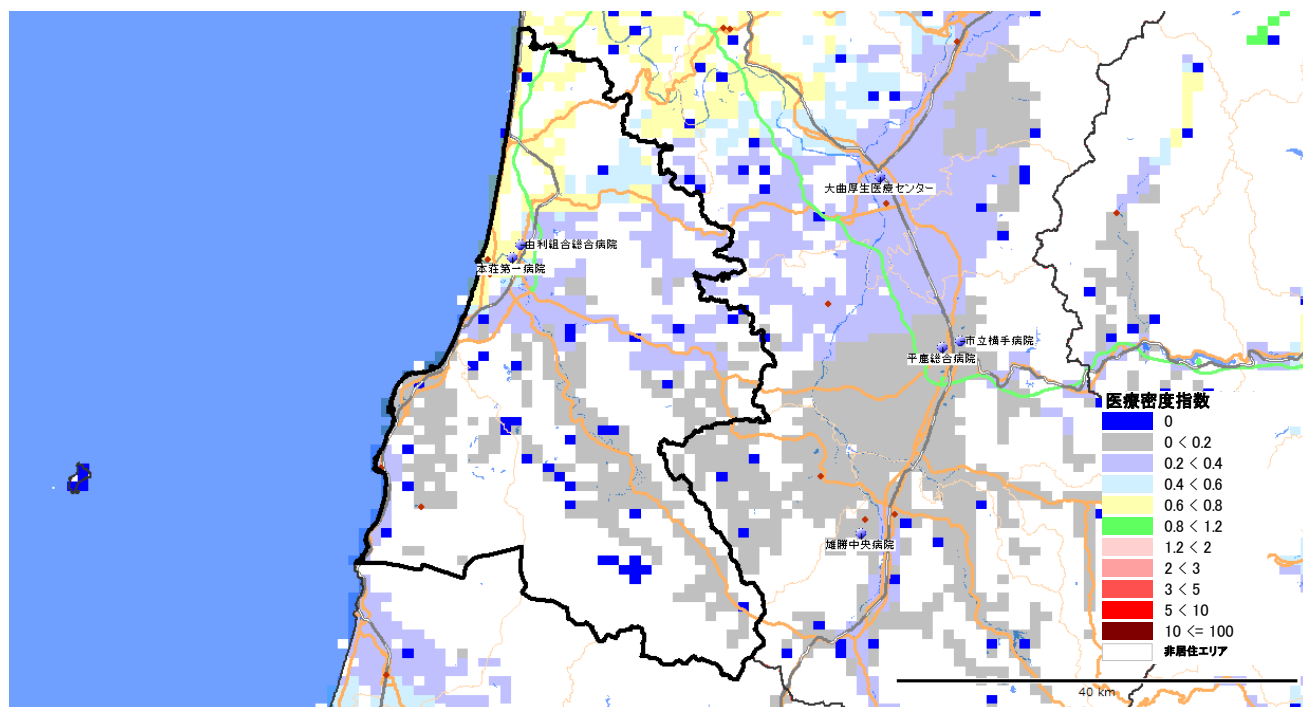
⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

2. 医療密度⁵

図表 5-5-1 急性期医療密度指数マップ



図表 5-5-2 慢性期医療密度指数マップ

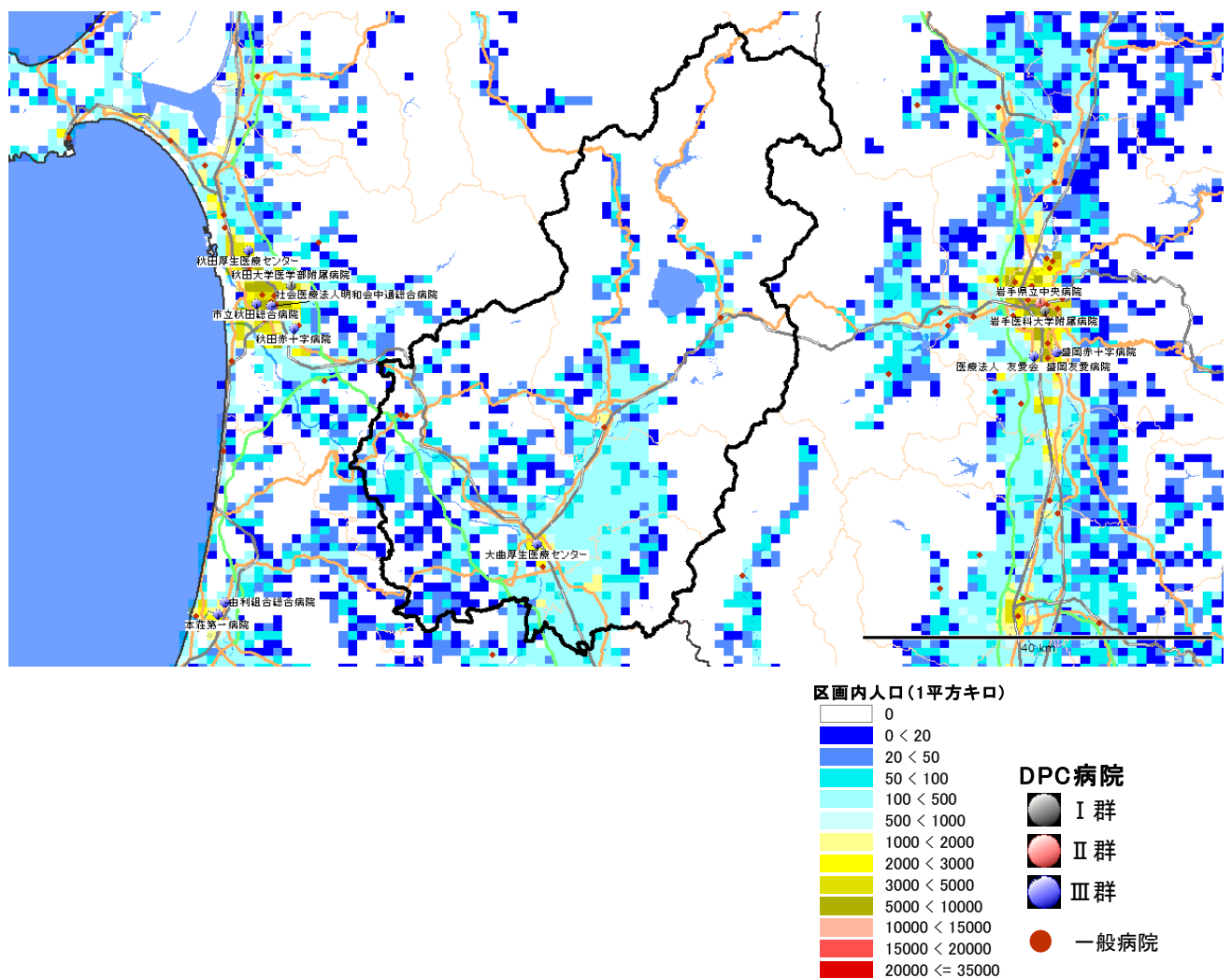


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

だいせん せんぼく
5-6. 大仙・仙北医療圏

構成市区町村¹ 大仙市,仙北市,美郷町

人口分布² (1km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 大仙・仙北医療圏を1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(大仙・仙北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 大仙・仙北(大仙市)は、総人口約 130 千人(2015 年推計)、面積 2129 km²、人口密度は 61 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 大仙・仙北の総人口は 2025 年に 111 千人へと減少し(2015 年比-15%)、2040 年に 85 千人へと減少する(2025 年比-23%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 27 千人が、2025 年にかけて 27 千人とほぼ変わらず(2015 年比±0%)、2040 年には 25 千人へと減少する(2025 年比-7%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 大仙・仙北の一人当たり医療費(国保)は 304 千円(偏差値 49)、介護給付費は 310 千円(偏差値 66)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 大仙・仙北の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.13、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.53 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 40(病院医師数 39、診療所医師数 43)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 50 と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 49 で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は 44 と少ない。大仙・仙北には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の大曲厚生医療センターがある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 45 と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 48 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 46 とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 55 で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 48 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 大仙・仙北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2567 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 1687 床(偏差値 53)、高齢者住宅等が 880 床(偏差値 47)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2433 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 61)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 56、特別養護老人ホーム 55、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホーム 42、軽費ホーム 46、グループホーム 61、サ高住 47 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 36 と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。介護職員(在宅)の合計は、274 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 44)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

5. 秋田県

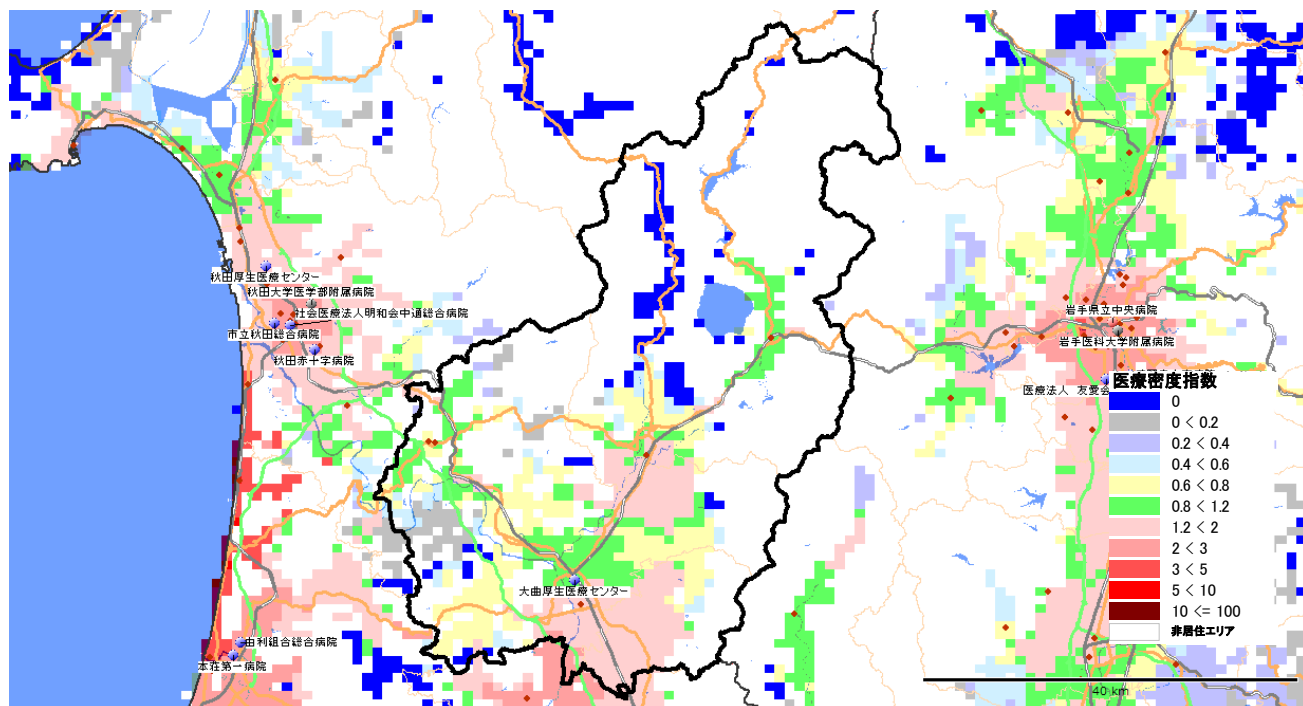
【医療と介護の需要予測】

***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+9%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+15%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でやや過剰ぎみである。

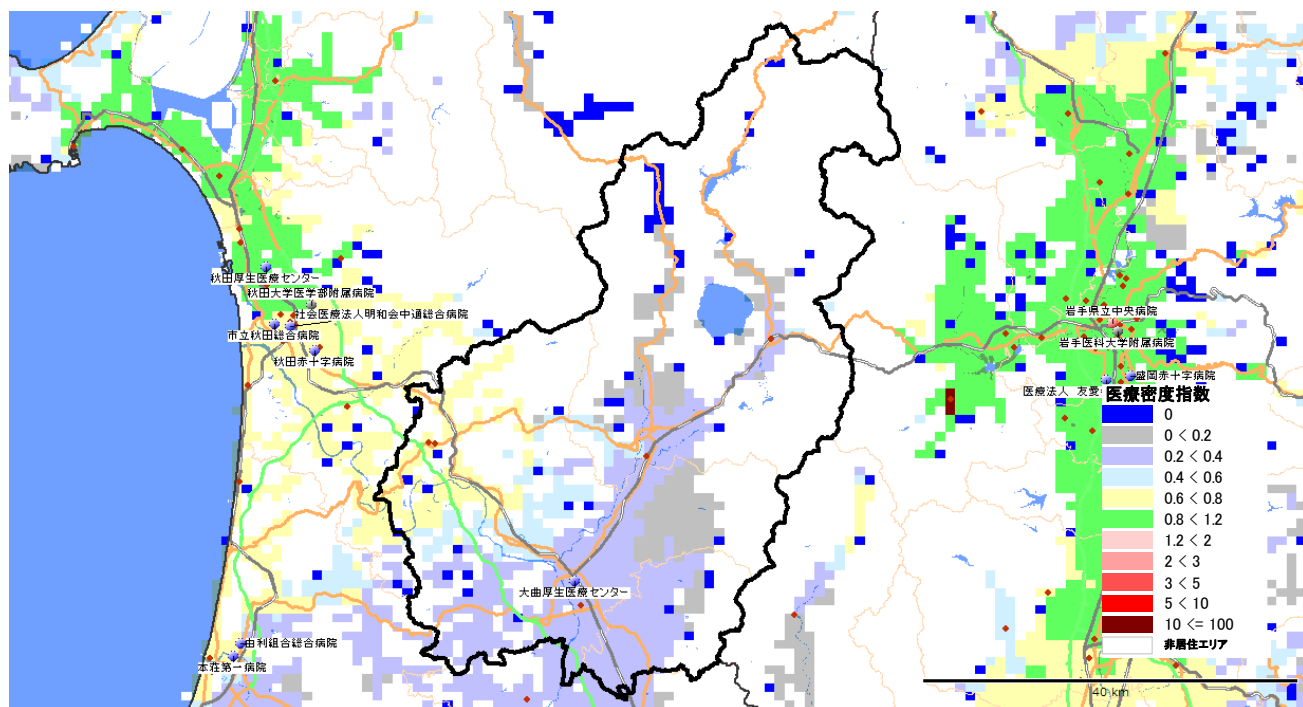
⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

2. 医療密度⁵

図表 5-6-1 急性期医療密度指数マップ



図表 5-6-2 慢性期医療密度指数マップ

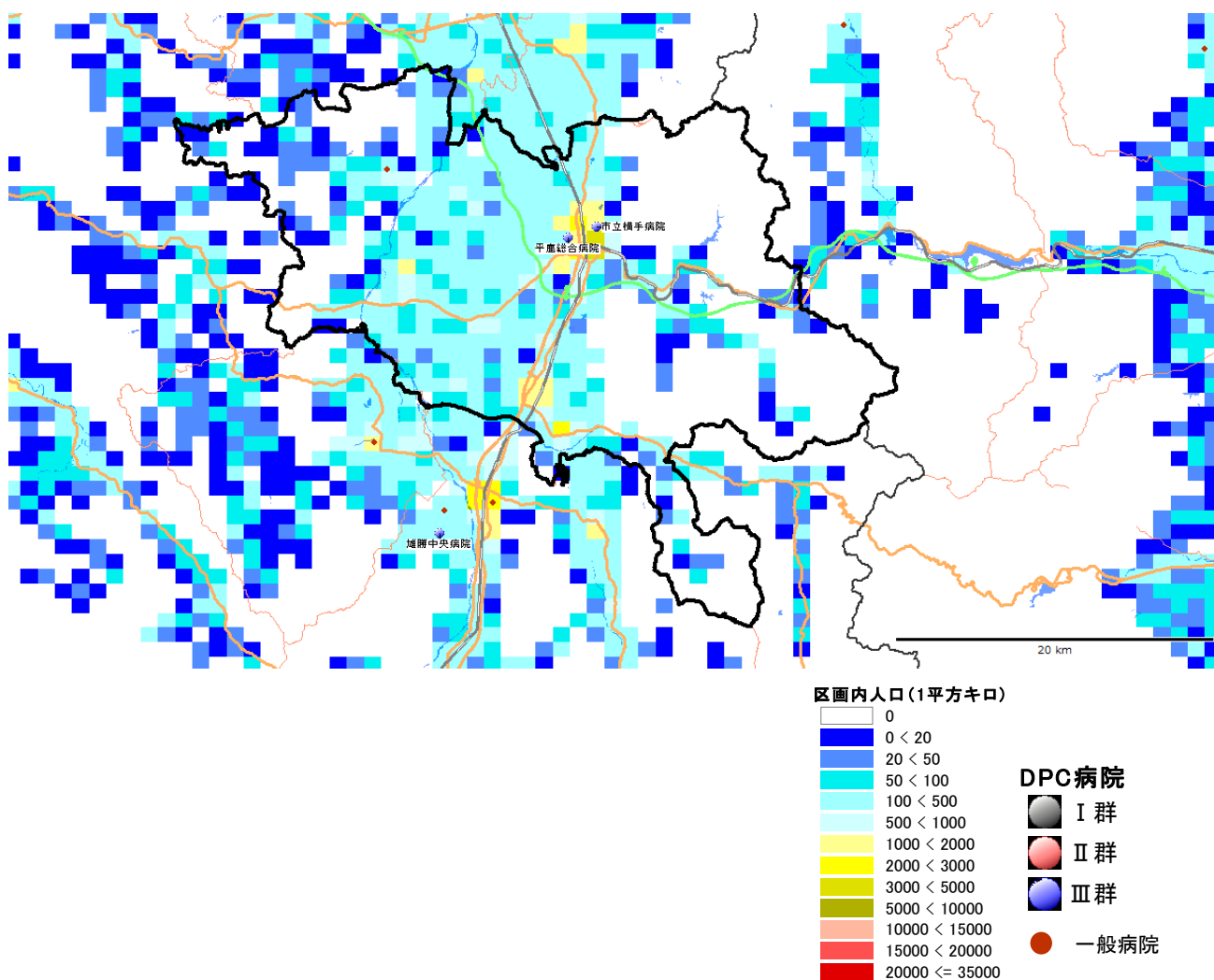


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

よこて 5-7. 横手医療圏

構成市区町村¹ [横手市](#)

人口分布² (1km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 横手医療圏を1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(横手医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 横手(横手市)は、総人口約 92 千人(2015 年推計)、面積 693 km²、人口密度は 133 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 横手の総人口は 2025 年に 80 千人へと減少し(2015 年比-13%)、2040 年に 63 千人へと減少する(2025 年比-21%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 18 千人が、2025 年にかけて 19 千人へと増加し(2015 年比+6%)、2040 年には 18 千人へと減少する(2025 年比-5%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 横手の一人当たり医療費(国保)は 320 千円(偏差値 52)、介護給付費は 292 千円(偏差値 61)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 横手の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.36、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.38 で、急性期の医療は充実しているが、慢性期の医療はかなり少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 49(病院医師数 49、診療所医師数 47)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 60 と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 62 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 56 と多い。横手には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の平鹿総合病院、500 例以上の市立横手病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 40 と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 43 と少なく、回復期病床数は存在しない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 56 で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 55 で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 横手の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1322 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 35)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 833 床(偏差値 40)、高齢者住宅等が 489 床(偏差値 43)である。介護保険施設、高齢者住宅系ともに全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1630 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 59)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 55、特別養護老人ホーム 38、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホーム 40、軽費ホーム 52、グループホーム 54、サ高住 46 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 43 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 49 と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、178 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 43)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

5. 秋田県

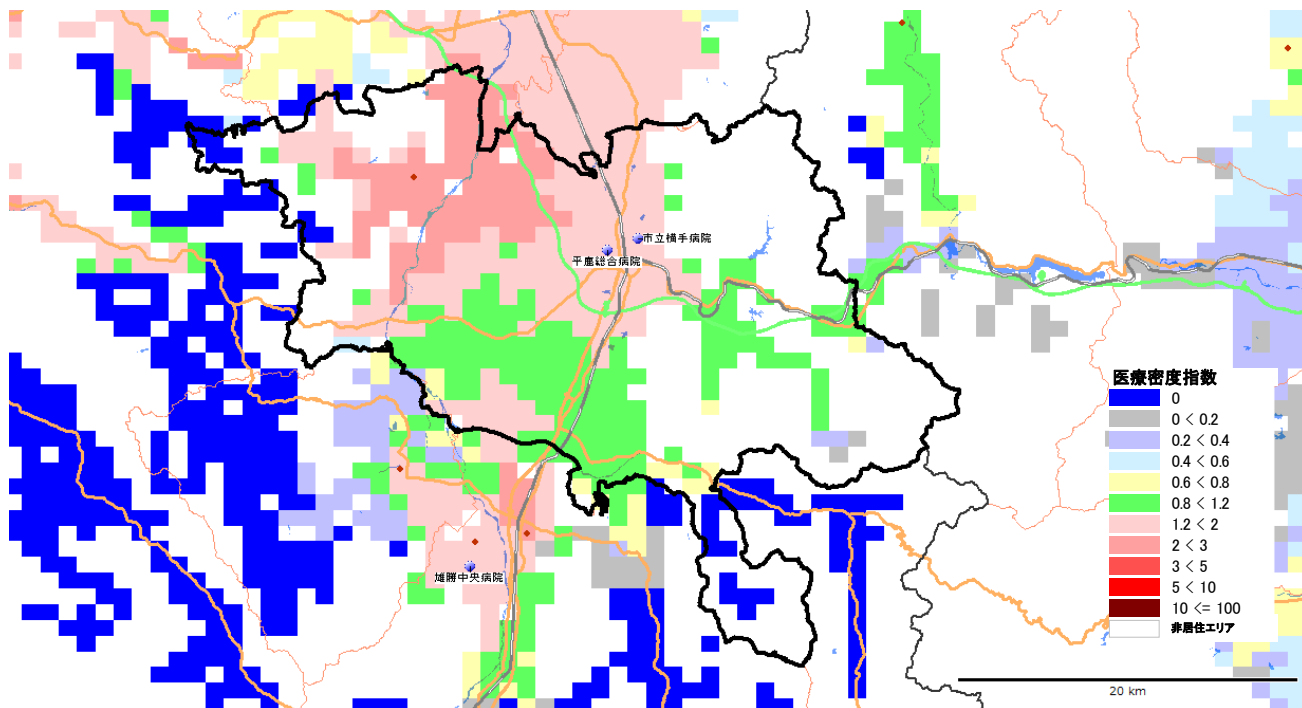
【医療と介護の需要予測】

***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-32%であり、介護の充足度はかなり低い。2040年の介護充足度指数は-29%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

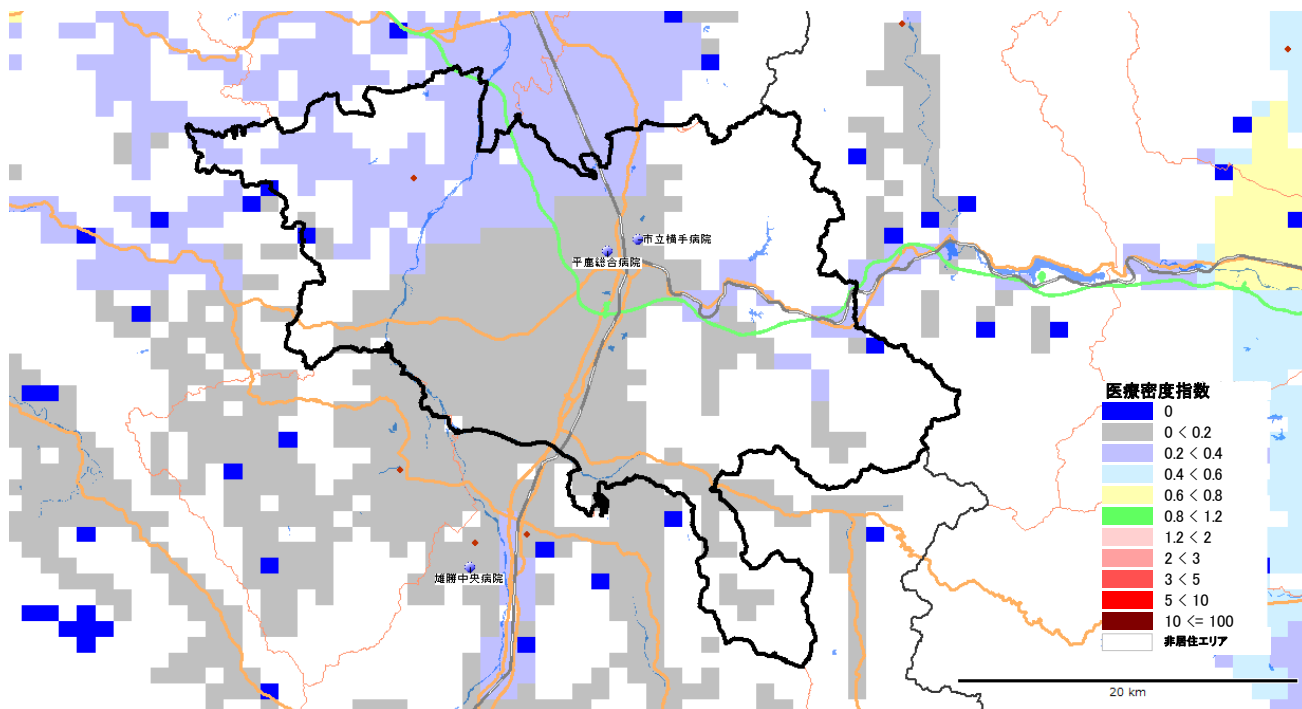
⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

2. 医療密度⁵

図表 5-7-1 急性期医療密度指数マップ



図表 5-7-2 慢性期医療密度指数マップ

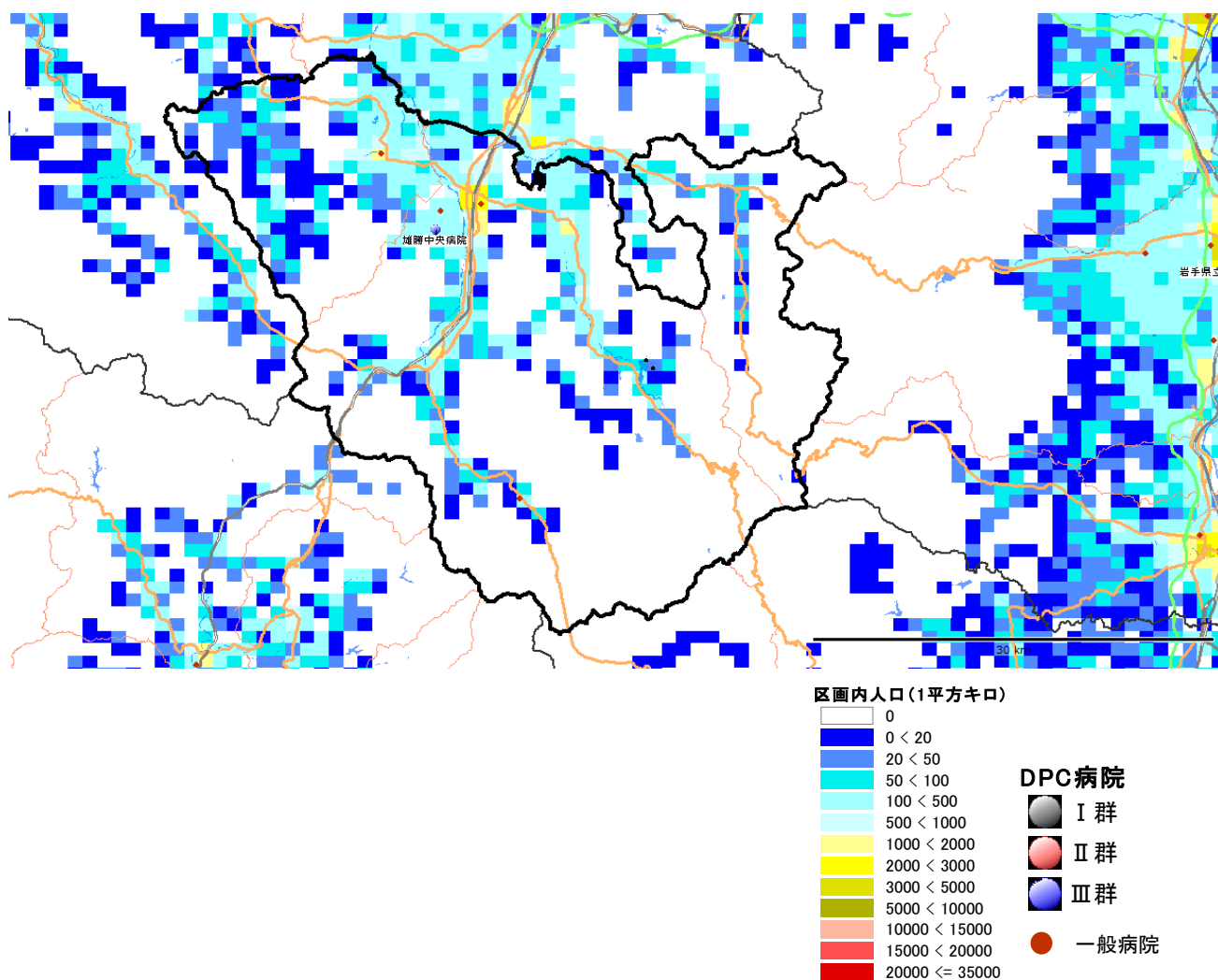


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

ゆざわ おがち
5-8. 湯沢・雄勝医療圏

構成市区町村¹ [湯沢市,羽後町,東成瀬村](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 横手医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000 人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000 ~10,000 人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000 人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(湯沢・雄勝医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 湯沢・雄勝(湯沢市)は、総人口約 65 千人(2015 年推計)、面積 1225 km²、人口密度は 53 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 湯沢・雄勝の総人口は 2025 年に 54 千人へと減少し(2015 年比-17%)、2040 年に 40 千人へと減少する(2025 年比-26%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 13 千人が、2025 年にかけて 13 千人とほぼ変わらず(2015 年比±0%)、2040 年には 13 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 湯沢・雄勝の一人当たり医療費(国保)は 295 千円(偏差値 46)、介護給付費は 269 千円(偏差値 55)であり、医療費はやや低いが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 湯沢・雄勝の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.84、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.68 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 37(病院医師数 39、診療所医師数 36)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 45 とやや少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 53 で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は 54 とやや多い。湯沢・雄勝には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 49 と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 39 と少なく、回復期病床数は偏差値 55 とやや多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 50 で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 43 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 湯沢・雄勝の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1182 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 926 床(偏差値 58)、高齢者住宅等が 256 床(偏差値 38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1062 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 53)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 53、特別養護老人ホーム 56、介護療養型医療施設 56、有料老人ホーム 39、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 48、サ高住 44 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 32 と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在しない。介護職員(在宅)の合計は、93 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 38)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

5. 秋田県

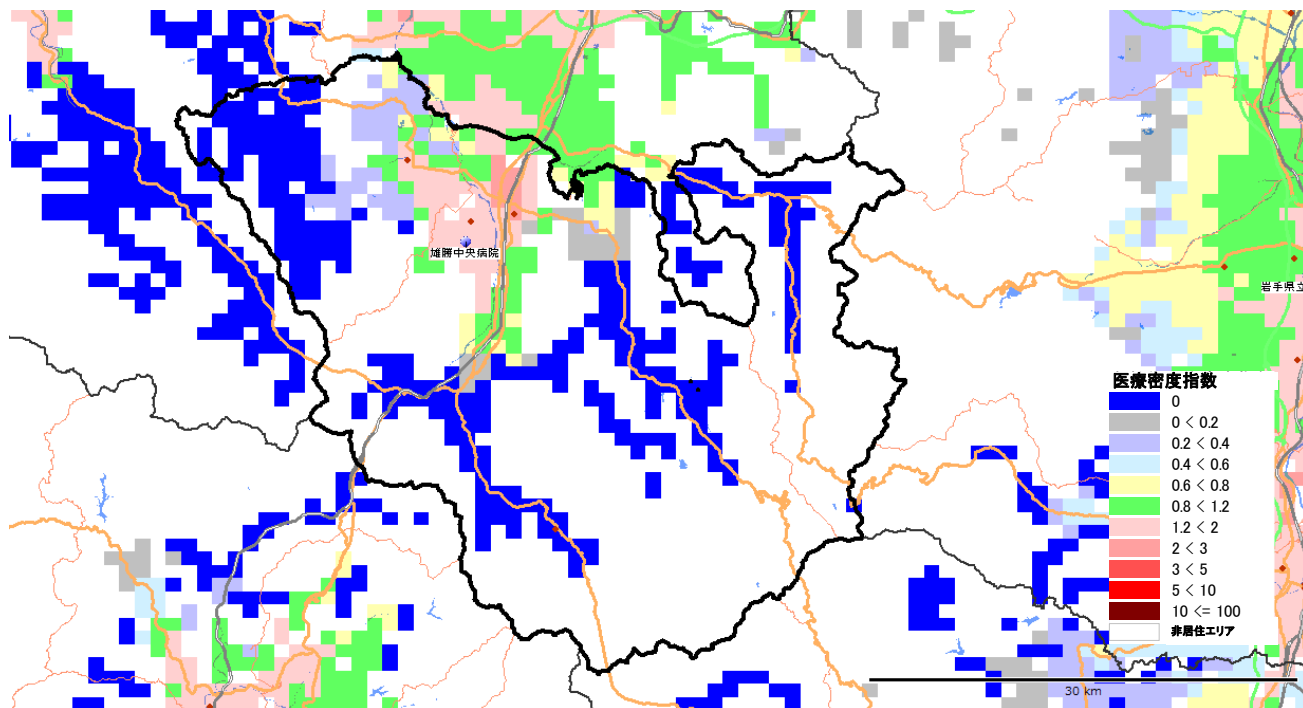
【医療と介護の需要予測】

***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-3%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は+3%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

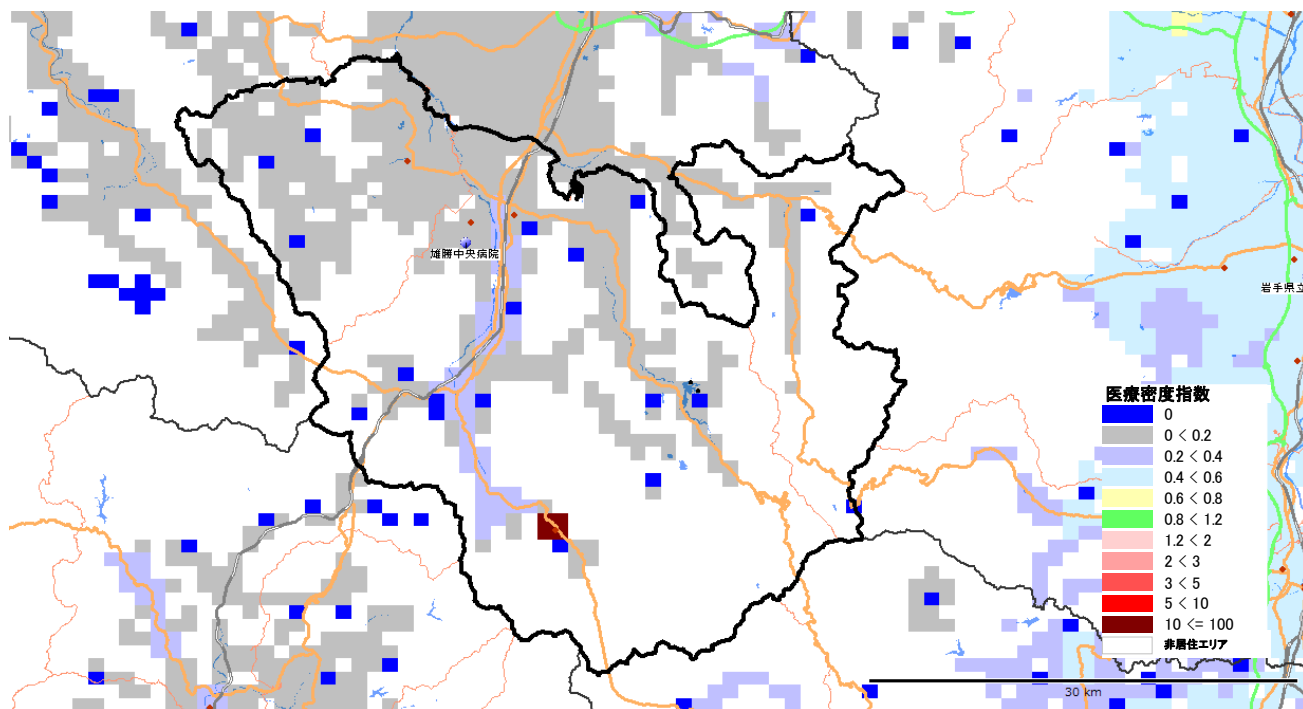
⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

2. 医療密度⁵

図表 5-8-1 急性期医療密度指数マップ



図表 5-8-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。